

2020年3月期 第3四半期決算 投資家向け説明会

2020年2月14日

ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）並びにその子会社及び関連会社（以下SBGと併せて「当社」又は「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、いかなる法域においても、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成するものではなく、またいかなる投資勧誘とみなされるものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのビジネスモデル及び戦略の成功、当社グループの事業に影響を与える金融市場及び外国為替の世界的な政治的及び経済的傾向及び変動、当社グループの経営陣の主要メンバーに関する不測の事態、子会社、関連会社及び合併会社に対する当社グループの投資に帰因するリスク、技術及びビジネスモデルの変化に対応する当社グループの能力、競争及び競争的要因、受容可能な条件で十分な資金を保証する当社グループの能力、ソフトバンク・ビジョン・ファンド・エル・ピー及びエスピー・デルタ・ファンド（ジャージー）エル・ピーを含むSBファンド（以下に定義されます。）及びこれらに対する当社グループの投資及びその資産の譲渡に影響を与える要因、当社グループの通信事業（通信ネットワーク容量、他社の管理及び資産への依存並びに電磁波に伴う健康リスクに関する規制の影響を含みます。）に関するリスク、再生可能エネルギー事業に関するリスク、法律、規制及び法制度並びにそれらの違反に起因する行政処分その他命令の変更、会計制度及び税制の変更、当社グループの事業及び投資のグローバル性に起因するカントリーリスク、知的財産に関する問題、情報漏洩及びセキュリティ、人的ミスその他要因によるサービスの停止又は質の低下、自然災害、事故その他予測不可能な事由、米国その他の地域における国家安全保障政策、訴訟、スプリントとTモバイルの合併案に関する問題、並びにその他の要因を含みこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、功績又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、功績又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、功績又は財務状況に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、当社ホームページの「事業等のリスク」（https://group.softbank/corp/irinfo/about/risk_factor/）をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであると保証するものではなく、実績、業績又は功績は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依存してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの業績は、当社の将来の実績の予測又は予想を示すものでもありません。当社は、本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、情報の正確性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引を決定する際に依存してはなりません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在に、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引法（以下「証券取引法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引法ルール12g3-2(b)に従って証券取引法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に記載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を負うものではないことを表明します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社の子会社又は関連会社の証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供のみを目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はソフトバンクグループ株式会社の子会社（以下「SBファンド運用会社」といい、SBインベストメント・アドバイザー（UK）エル・ティー・ディー及びその関連会社を含みます。）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」といい、ソフトバンク・ビジョン・ファンド・エル・ピーを含みます。）のリミテッド・パートナーシップ持分若しくは同等の有限責任持分の売却の申込み若しくは購入の申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依存してはなりません。

疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、SBファンド運用会社により運用される従前のファンドであり、投資家に対して販売されていません。SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮すべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する言及は、それに含まれる範囲で、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明するためだけに述べられたものであり、いずれか特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドの各投資の投資パフォーマンスは異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

SBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、本資料に記載されるパフォーマンス情報と著しく異なる可能性があります。本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むものである、又は、将来行われる投資が本資料に説明される投資と質又はパフォーマンスの点で同等であると仮定すべきではありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びバンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はソフトバンクグループ株式会社が、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

本資料における為替換算レート

期中平均レート	FY18/Q1	FY18/Q2	FY18/Q3	FY18/Q4	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4
1米ドル	108.71	111.55	112.83	110.46	110.00	107.70	108.98	
1英ポンド	147.54	145.84	144.48	143.99	140.88	132.73	139.55	
1人民元	16.97	16.40	16.31	16.37	16.13	15.37	15.46	
期末レート	2018/6月末	2018/9月末	2018/12月末	2019/3月末	2019/6月末	2019/9月末	2019/12月末	2020/3月末
1米ドル				110.99			109.56	
1英ポンド				144.98			143.48	
1人民元				16.47			15.67	

略称について

本資料の経理編および財務編では、以下の略称は以下の意味を指す。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株)
SBKK	ソフトバンク(株)
SVF or ソフトバンク・ビジョン・ファンド	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
WeWork	The We Company

経理編

連結業績概況	P 2
報告セグメントの変更	P 3
SBGとWeWorkの合意内容と進捗	P 4
SBGからWeWorkへの投資	P 5
スプリント/T-Mobile合併の進捗と連結業績への影響	P 8
連結P/L総括 IFRSベース	P 9
連結B/S総括 IFRSベース	P 10
ZホールディングスによるZOZOの子会社化	P 13
連結C/F総括 IFRSベース	P 14
SVF等SBIAの運営するファンドからの投資損益	P 15
税率差異	P 16
SBG決算短信の開示と“SVF I Update”の開示との調整	P 17
SVF等SBIAの運営するファンド事業の税引前利益から SVFのSBGへの利益貢献への調整	P 18
Appendix	P 19

財務編

保有株式価値	P 2
LTV	P 3
SVF1 上場銘柄	P 4
アリババ株式について	P 5
スプリントについて	P 6
SVF1 累積投資成果	P 7
投資先の信用力	P 9
WeWork関連取引の進捗	P 10
SVF1 投資資産の公正価値	P 11
SBG単体 有利子負債	P 12
SBG単体 手元流動性	P 13
潤沢な手元流動性の維持	P 14
SBG単体 純有利子負債	P 15
支払利息（単体）	P 16
社債償還スケジュール	P 17
財務方針	P 18
投資先サポートの方針	P 19
Appendix	P 20

SoftBank Vision Fund I Update

Important Information	P 2
Topics	P 4
Progress & Highlights	P 5
Performance & Impact on SoftBank Group	P 14
In Focus: Valuations Update	P 18

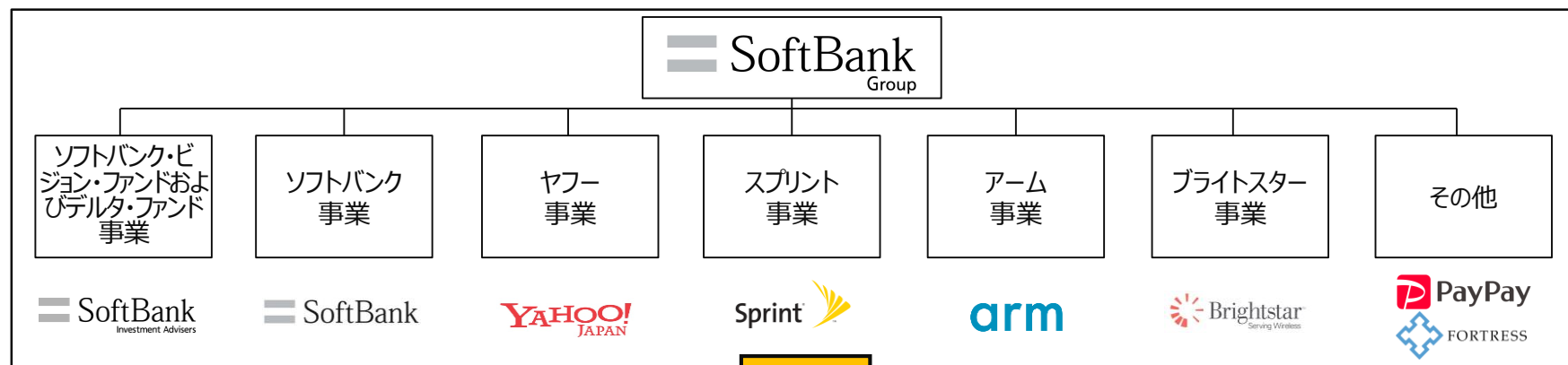
經理編

(億円)	FY18 Q1-Q3	FY19 Q1-Q3	増減額	増減率
売上高	71,685	70,898	-787	-1.1%
営業利益	18,590	-130	-18,720	-
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	15,384	4,766	-10,618	-69.0%

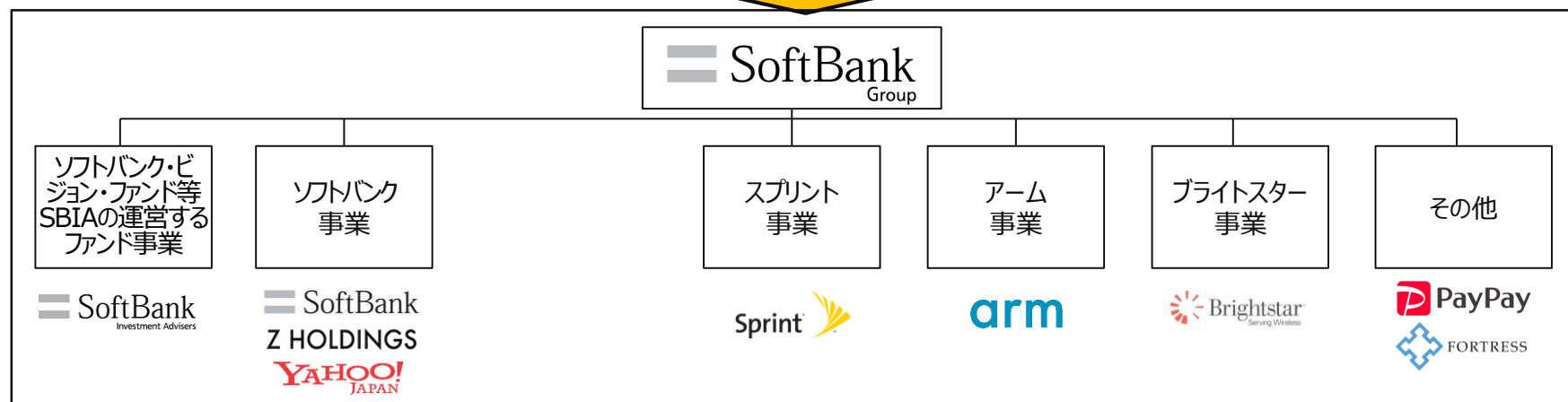
報告セグメントの変更

- SBKKがヤフー(現Zホールディングス)を子会社化したことに伴いFY19よりセグメント管理区分を変更。FY18実績値は変更後の報告セグメントに組み替えて表示
- FY19Q3に「ソフトバンク・ビジョン・ファンド 2」(予定)による初期段階の投資として取り扱われる見込みの投資を保有する予定の投資ビークルの新設と、当該ビークルによる投資の実行に伴い、「ソフトバンク・ビジョン・ファンドおよびデルタ・ファンド事業」のセグメント名称を「ソフトバンク・ビジョン・ファンド等SBIAの運営するファンド事業」に変更

FY18



FY19~



2019年10月22日にSBGとWeWorkが合意した内容とその進捗は以下の通り

	内容	進捗
既存コミットメントの行使価格引き下げ/早期支払い	当初2020年4月に行使価格110.0米ドル/株で行使予定だった既存コミットメント15億米ドル→行使価格を11.60米ドル/株に引き下げ早期支払い	<ul style="list-style-type: none"> 2019年10月30日に全額払込み 2019年11月に2億米ドル分をWeWork優先株式に転換済み 残り13億米ドルは規制当局の承認を経て2020年3月に転換予定
公開買付け	買付価格19.19米ドル/株で最大30億米ドルの公開買付け実施	<ul style="list-style-type: none"> 2019年11月、公開買付けを開始 買付期間は原則2020年4月1日まで
クレジットサポート/WeWork発行債券の引受け	①金融機関からWeWorkへの支払保証枠17.5億米ドルに対するクレジットサポート	<ul style="list-style-type: none"> 2019年12月に①②に関する契約を締結 契約対価として1株当たり0.01米ドルで優先株式に転換可能なワラントを取得済(規制当局の承認を経て2020年4月に行使可能見込み) ②は2020年4月以降必要に応じ発行見込み ③は契約準備中
	②無担保債券 最大22億米ドル引受け	
	③担保付シニア債券 最大11億米ドル引受け	
SVF保有JV株式のWeWork優先株式への交換	SVF保有のWeWork ChinaとWeWork Asia全株式を1株当たり11.60米ドルでWeWorkの優先株式に交換	<ul style="list-style-type: none"> 最終契約締結とクロージング要件充足を前提に、来期の初頭に株式交換を実施見込み

SBGからWeWorkへの投資 -1

(百万米ドル)

投資種別	累計 投資額	累計 損益	連結B/S 計上科目	FY19帳簿価額		連結P/L 計上科目	FY19連結P/L計上損益額			
				Q2末	Q3末		Q1	Q2	Q3	Q1-3
普通株式	4,500	△3,084	投資有価証券	166	-	FVTPLの金融商品から生じる損益	内訳省略	△769	-	△417
			持分法で会計処理されている投資	-	59	持分法による投資損益		-	△29 <small>(注1)</small>	△29 <small>(注1)</small>
					その他の営業外損益	-		△78 <small>(注2)</small>	△78 <small>(注2)</small>	
優先株式		投資有価証券	833	1,357	FVTPLの金融商品から生じる損益	△2,901		524	△2,542	
15億米ドル分 支払い済コミットメント <small>(行使価格を110.00米ドル→11.60米ドル/株に引き下げた上で2019年10月30日に行使済)</small>	行使済	転換後 <small>(注3)</small>	200	△51				-	△51	△51
		転換前 <small>(注4)</small>	1,300	△331	その他の金融資産	-		969	-	△331
	行使前		-	-	デリバティブ金融負債	△1,196 <small>(注5)</small>	-	△1,011 <small>(注5)</small>	1,196 <small>(注5)</small>	-
行使価格 0.01米ドル/株 のワラント	行使前		-	△155	デリバティブ金融資産	-	713	-	△155 <small>(注6)</small>	△155 <small>(注6)</small>
合計	6,000	△3,621					2	△4,681	1,076	△3,603

※2019年12月末現在

(注1) 2019年10月30日にWeWorkがSBGの関連会社となったため、同日から同年12月末までの純損失を普通株式持分（希薄化前ベース：2.75%（2019年12月末現在））に応じて取り込んでいる。

(注2) FY19Q3に認識した普通株式の公正価値の大幅な減少に伴う減損損失

(注3) 2019年11月に優先株式に転換した2億米ドル分

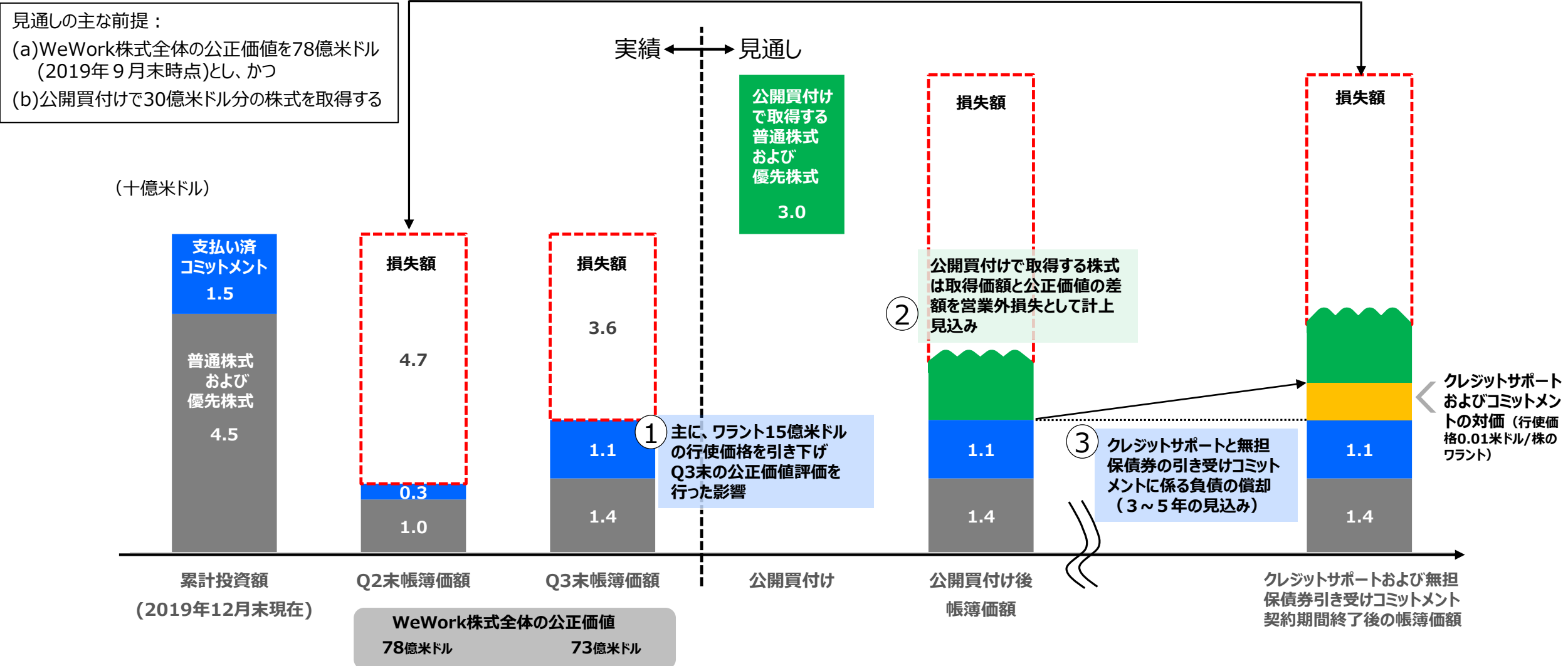
(注4) 必要な規制当局の承認を経て2020年3月に優先株式に転換予定の13億米ドル分の投資の前払い金

(注5) SBG100%子会社は、2020年4月に優先株式に転換されるワラント（15億米ドルの未実行のコミットメント）を保有していたため、FY18末からFY19Q2末までの当該ワラントの累計評価損1,196百万米ドルをFY19Q2末の連結B/Sにデリバティブ金融負債として計上し、FY19Q2累計期間の連結P/Lにデリバティブ関連損失として計上したが、当該ワラントの契約条件を変更の上、2019年10月30日に15億米ドルを払い込んだことから、FY19Q3末に当該デリバティブ金融負債を全額取り崩した。

(注6) 主に、SBG評価におけるWeWork株式全体の公正価値が78億米ドル（2019年9月末）から73億米ドル（2019年12月末）に下落したため、行使価格0.01米ドル/株のワラントに係るデリバティブ関連損失を計上した。

SBGからWeWorkへの投資 -1(イメージ図)

SBGとWeWorkの合意に基づく取引の反映見通し (イメージ図)



注:本図は一定の前提に基づくイメージであり、WeWork株式全体の公正価値の変動、公開買付けの買付額その他の要因により実際の累計投資額および累計損失額等は変動します。

SBGからWeWorkへの投資 -2

(百万米ドル)

投資種別	連結B/S 計上科目	FY18		
		取得 価額	評価 損益	Q4末 帳簿 価額
普通株式	投資有価証券	-	-	-
	持分法で会計処 理されている投資	-	-	-
優先株式	投資有価証券	-	-	-
転換権付貸付金	その他の金融資産	1,000	△18	982
25億米ドル分ワ ラント(2018年11 月契約締結)	行使済 転換後	1,500	-	1,500
15億米ドル分ワ ラント(2019年1月 契約締結)	行使済 転換前	-	-	-
行使価格0.01米 ドル/株のワラント	行使前	-	-	-
合計		2,500	△18	2,482
クレジットサポートと無担保債 券の引き受けコミットメントに 係る負債	その他の金融負債	-	-	-
投資額		2,500		

Q1	Q2	Q3	Q1-Q3に 発生した 損益	FY19
				Q3末 帳簿 価額
(a)公開買付け (b)ワラント行使	(c)転換権行使 (d)ワラント転換	(e)ワラント行使 (f)同行使/転換 (g)科目振替		
583	-	△166	△417	-
(a) { -	-	(g) { 166	△107	59
417	3,066	(f) 200	△2,177	1,506
-	(c) △876	-	△106	-
(b) 1,000	△2,190	(d) -	△310	-
-	-	投資の前払い金 (e) 1,300	△331	969
-	-	868	△155	713
2,000		2,368	△3,603	3,247
-		△868	-	△868
2,000		1,500		

スプリント/T-Mobile合併取引の進捗

当局の承認について

- 米国司法省(DOJ)、米国連邦通信委員会(FCC)、18の州の公益事業委員会(PUC)からそれぞれ承認取得
- 特定州とコロンビア特別地区の司法長官による本取引の完了を禁止する差し止め訴訟(AG訴訟)
→AG訴訟に勝訴 (2/11(米国東部時間))、合併手続きは最終段階へ
- 残すは、①カリフォルニアPUCの承認、②クロージングに係る前提条件※の充足

T-Mobileとの事業統合合意について

- 事業統合合意自体は現在も有効 (2/12時点)
(2019年11月以降、スプリント/T-Mobileいずれかの通知で事業統合合意の解除可能)
- 事業統合合意のさらなる変更契約締結の協議継続を想定: ただし、現時点で変更契約の具体的な修正内容の合意事項無し

非継続事業への分類

- 分類の要件充足: 合併取引完了の可能性が非常に高いこと
- 引き続き慎重に状況を精査: ①カリフォルニアPUCの承認、②クロージングに係る前提条件※の充足

合併取引完了後の連結業績への影響

- 新T-Mobile USは、SBGの持分法適用関連会社となる見込み
- 合併取引の完了日に、再評価損益を純損益へ計上予定
(連結範囲の変更に伴う再評価損益として、取得する統合後の会社(新T-Mobile US)の株式の公正価値とスプリントの連結簿価との差額を計上)

※AG訴訟の解決および本取引の当事者間で残存するビジネス上の課題の解決を含む

P/L項目	FY18 Q1-Q3	FY19 Q1-Q3	増減
売上高	71,685	70,898	-787
営業利益 (SVF等SBIAの運営するファンドからの営業利益を除く)	10,502	7,848	-2,654
SVF等SBIAの運営するファンドからの営業利益	8,088	-7,978	-16,066
営業利益	18,590	-130	-18,720
財務費用	-4,794	-4,566	+228
持分法による投資損益	+2,575	+4,674	+2,099
持分変動利益	+331	+3,322	+2,991
為替差損益	+169	-103	-272
デリバティブ関連損益	+5,446	-194	-5,640
アリババ株式先渡売買契約決済益	-	+12,185	+12,185
FVTPLの金融商品から生じる損益	+490	-3,574	-4,064
SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家持分の増減額	-4,535	+1,900	+6,435
その他営業外損益	-174	-60	+114
税引前利益	18,098	13,454	-4,644
法人所得税	-2,353	-6,889	-4,536
純利益	15,745	6,565	-9,180
非支配持分	-361	-1,799	-1,438
純利益 (親会社所有者帰属分)	15,384	4,766	-10,618

(億円)

・ FY18Q1-Q3 : Arm Chinaの合併事業化により、子会社の支配喪失に伴う利益1,763億円計上

SVF等SBIAの運営するファンドからの営業利益

-7,978億円 (YoY 1兆6,066億円減少) 詳細p15参照

- ・ 投資の売却による実現益 146億円 (Guardant Health株式の一部売却益、その他一部株式の売却損)
- ・ FY19Q3末に保有する投資の未実現評価損失: 7,273億円 (6,811百万米ドル)
- 評価益 5,294百万米ドル: 29銘柄の投資の公正価値増加
- 評価損 12,105百万米ドル: Uber、WeWork(関係会社3社含む)を含む31銘柄の投資の公正価値減少

財務費用 -4,566億円 (YoY 228億円減少)

SBG*1の支払利息 526億円減少 (前年同期のSBKKからの1.6兆円の返済を原資とした借入金返済と、同返済に伴う借入関連費用の一括償却処理による)

持分法による投資損益 +4,674億円 (YoY 2,099億円増加)

アリババの持分法投資利益 4,654億円 (YoY 1,880億円増加)
アリババによるAnt Financial株式取得に伴う利益の増加 +2,772億円

持分変動利益 +3,322億円 (YoY 2,991億円増加)

2019年11月のアリババ香港証券取引所上場に伴う新株発行 +2,916億円

デリバティブ関連損益 -194億円 (前年同期は 5,446億円の利益)

West Raptor HoldingsによるFY18とFY19それぞれのアリババ株式先渡売買契約による影響
・ FY19Q1-Q3: 2019年11月締結の契約に含まれるフォワード取引のデリバティブ損失 -296億円
・ FY18Q1-Q3: 2016年6月締結の契約に含まれるカラー取引のデリバティブ利益 +3,659億円

アリババ株式先渡売買契約決済益 1兆2,185億円

FVTPLの金融商品から生じる損益 -3,574億円 (YoY 4,064億円減少)

WeWorkへの投資の公正価値減少 -3,592億円

*1 資金調達を行う100%子会社の支払利息含む

※SVFの投資先名は、別段の記載がある場合を除き、原則としてSBGへの業績影響が大きいものを、その影響の大きさの順で掲載

※+: 利益にプラス、-: 利益にマイナス

連結B/S総括 IFRSベース -1

B/S項目	主な科目	2019/3月末	2019/12月末	増減
流動資産		77,580	75,014	-2,566
	現金及び現金同等物	38,585	38,047	-538
	その他の流動資産	7,666	5,719	-1,947
	売却目的保有に分類された資産	2,242	-	-2,242
		283,385	319,050	+35,665
非流動資産	有形固定資産	40,707	31,164	-9,543
	使用権資産	-	21,823	+21,823
	のれん	43,215	45,187	+1,972
	無形資産	68,922	71,946	+3,024
	契約獲得コスト	3,841	4,104	+263
	持分法で会計処理されている投資	26,410	32,252	+5,842
	FVTPLで会計処理されているSVF等SBIAの運営するファンドからの投資	71,156	80,336	+9,180
	SVFとデルタ・ファンド	71,156	78,442	+7,286
	投資有価証券	9,246	15,018	+5,772
	その他の金融資産	11,859	13,335	+1,476
	繰延税金資産	5,869	1,823	-4,046
	資産合計	360,965	394,064	+33,099

(億円)

FY18のソフトバンク・グループ・ジャパン(SBGJ)→SBGへの配当から生じた源泉所得税還付による減少 4,226億円

アリババ株式を活用した株式先渡し買契約を2019年6月に決済

IFRS16の適用によるFY19期首残高の修正

- 有形固定資産に含まれていたリース資産1兆1,570億円を使用権資産に振替
- 従来のオペレーティングリースに係る資産1兆3,681億円を使用権資産に計上(従来は賃借処理)

・ZOZO子会社化の影響: のれん2,129億円、無形固定資産5,030億円を計上
 ・円高の影響: FCCライセンス(非償却)やアームのテクノロジーの減少
 詳細p13およびp21参照

アリババ株式の簿価: 2兆7,301億円(2019年12月末)

3 FVTPLで会計処理されているSVF等SBIAの運営するファンドからの投資 8兆336億円(+9,180億円)

- 新規投資(既存投資先への追加投資を含む): 149億米ドル
- Uber、WeWork(関係会社3社含む)などの保有株式の公正価値減少
- Guardant Health株式の一部とその他一部株式の売却

・WeWorkへの投資の詳細はp5-7参照
 ・ラテンアメリカ地域へ投資を行うSBG100%子会社の新規投資: 13億米ドル

B/S項目	主な科目	2019/3月末	2019/12月末	増減
流動負債		86,817	80,871	-5,946
	有利子負債	34,810	34,831	+21
	リース負債	-	6,025	+6,025
	銀行業の預金	7,459	8,637	+1,178
	営業債務及びその他の債務	19,096	20,129	+1,033
	デリバティブ金融負債	7,677	40	-7,637
	未払法人所得税	5,349	980	-4,369
	その他の流動負債	11,584	8,983	-2,601
非流動負債		184,056	221,279	+37,223
	有利子負債	122,041	137,504	+15,463
	リース負債	-	14,139	+14,139
	FVTPLで会計処理されているSVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家持分	41,073	47,893	+6,820
	デリバティブ金融負債	1,305	1,200	-105
	繰延税金負債	13,911	15,330	+1,419
負債合計		270,873	302,150	+31,277

(億円)

IFRS16の適用によるFY19期首残高の修正

- ① ファイナンスリースに係るリース債務8,925億円を有利子負債からリース負債に振替
- ② 従来のオペレーティングリース取引に係るリース負債1兆4,493億円を新規計上 (従来は賃借処理)

アリババ株式に係る先渡契約の決済に伴うデリバティブ金融負債 7,498億円の減少

FY18にSBGJで生じたSBKK株式売却益などに対する法人税3,213億円の納付による減少

FY18にSBGJが行ったSBGへの配当から生じた源泉所得税4,226億円の納付に伴う減少

ZOZO子会社化に伴い認識した無形資産に対する繰延税金負債1,496億円をQ3末に計上

連結B/S総括 IFRSベース -3

B/S項目	主な科目	2019/3月末	2019/12月末	増減
		90,092	91,914	1,822
資本	資本金	2,388	2,388	-
	資本剰余金	14,678	14,841	163
	その他の資本性金融商品※	4,969	4,969	-
	利益剰余金	55,713	54,108	-1,605
	自己株式	-4,435	-924	3,511
	その他の包括利益累計額	2,903	1,658	-1,245
	非支配持分	13,877	14,874	998
	親会社の所有者に 帰属する持分比率 (自己資本比率)	21.1%	19.5%	-1.6pp

(億円)

SBGのヤフー(現Zホールディングス)に対する経済的持分比率減少による影響

- ①
- | | |
|---------------------|----------|
| 親会社所有者利益の計上: | +4,766億円 |
| 自己株式の消却による減額: | -5,581億円 |
| IFRS16号適用に伴う累積的影響額: | +140億円 |
- ②
- | | | | |
|-----|----------|-----|----------|
| 取得: | -2,159億円 | 消却: | +5,581億円 |
|-----|----------|-----|----------|

海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、主要な通貨の為替換算レートが円高となったことに伴い減少

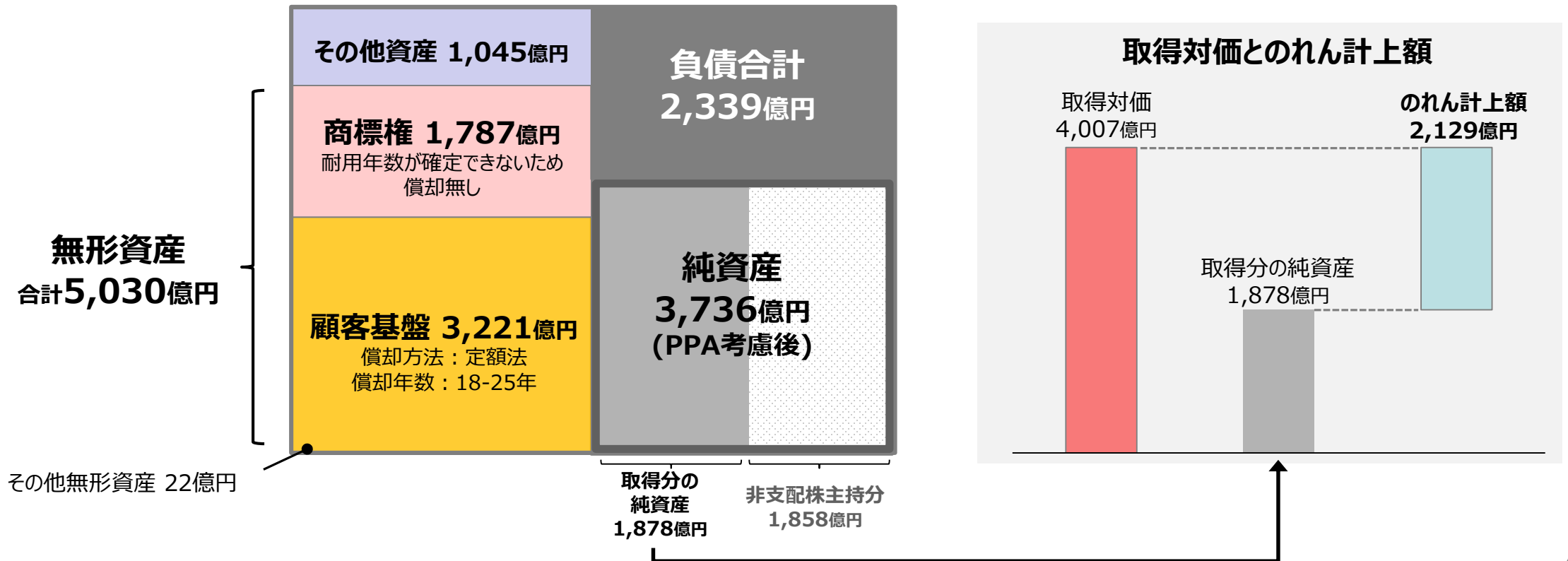
※ SBGが2017年7月に発行した米ドル建永久劣後特約付社債。IFRS上資本性金融商品に分類

ZホールディングスによるZOZOの子会社化

- Zホールディングスは、eコマース事業のさらなる強化を目的に、ZOZOへの公開買付けを実施
- 同公開買付けは、2019年11月13日に終了。ZOZOへの議決権保有割合が50.1%となり、ZOZOはZホールディングスの子会社に

ZOZO取得による
SBG連結B/S資産の増加額
(2019年12月末現在)

合計**8,204億円**(=総資産6,075億円+のれん2,129億円)



C/F項目	FY19 Q1-Q3		
営業活動 によるCF	6,237	17,475	営業キャッシュ・フロー小計
		-4,305	利息の支払額
		-11,708	法人所得税の支払額
		4,425	法人所得税の還付額
投資活動 によるCF	-37,591	-9,374	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
		-9,851	投資の取得による支出
		1,836	投資の売却または償還による収入
		-17,059	SVF等SBIAの運営するファンドによる投資の取得による支出
		488	SVF等SBIAの運営するファンドによる投資の売却による収入
		-3,856	子会社の支配獲得による収支
財務活動 によるCF	30,646	4,192	短期有利子負債の収支
		73,985	有利子負債の収入
		-46,131	有利子負債の支出
		-5,250	リース負債の返済による支出
		15,830	SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家からの払込による収入
		-6,887	SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家に対する分配額・返還額
		-2,159	自己株式取得による支出
現金及び現金同等物の期首残高	38,585		
現金及び現金同等物の期末残高	38,047		

(億円)

- ・SBG100%子会社が、FY19Q1中にWeWork優先株式と普通株式の合計20億米ドルを取得、2019年10月にWeWork既存コミットメントに係る15億米ドルを払込み
- ・ラテンアメリカ地域へ投資を行うSBG100%子会社の新規投資: 13億米ドル

- ・SVFの新規投資
- ・「ソフトバンク・ビジョン・ファンド2」(予定)による初期段階の投資として取り扱われる予定の投資を保有する予定の投資ビークルの投資: 17億米ドル

主な会社別の内訳

SBG

- ・ 短借有利子負債の収支: +1,270億円 (純額)
- ・ 借入れによる収入: +1兆8,707億円
- ・ 借入れの返済による支出: -1兆7,279億円
- ・ 社債の発行: +1兆円
- ・ 社債の償還: -7,000億円

資金調達を行うSBG100%子会社

- ・ 借入れによる収入: +4,689億円 (スカイワークファイナンスがアリババ株式を活用した43.7億米ドルを借入れ)
- ・ 株式先渡売買契約に基づく資金調達による収入: +1,791億円 (West Raptor Holdingsがアリババ株式先渡売買契約締結に伴い資金を調達)

SVFおよびデルタ・ファンド

- ・ 借入れによる収入: +1兆1,329億円 (SVFがファンド・レベル・ファシリティーにより68.1億米ドル、ポートフォリオ・ファイナンス・ファシリティーにより36.5億米ドルを借入れ)
- ・ 借入れの返済による支出: -4,597億円 (SVFがファンド・レベル・ファシリティーによる借入金など42.4億米ドルを返済)

SBGにより自己株式の取得

SVF等SBIAの運営するファンドからの投資損益

(億円)

P/L項目	FY18 Q1-Q3	FY19 Q1-Q3	摘要
SVF等SBIAの運営するファンドからの投資損益	8,388	-7,290	
投資の売却による実現損益	1,467	146	FY18Q1-Q3: Flipkart株式の売却益 FY19Q1-Q3: Guardant Health株式の一部売却による売却益、その他一部株式の売却による売却損
投資の未実現評価損益	6,933	-7,548	
当期計上額	6,933	-7,273	FY19Q1-Q3: ・評価益 5,294百万米ドル: 29銘柄 ・評価損 12,105百万米ドル: Uber、WeWorkとその関係会社3社を含む31銘柄
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-	-275	FY19におけるGuardant Health株式とその他一部株式の売却に伴い、過年度に計上していた関連する未実現評価損益を振り替えた金額
投資先からの利息配当収益	31	101	
為替換算影響額	43	11	
営業費用 (ファンドに帰属しない費用を含む)	-300	-688	SBIAとSVFの管理費用
セグメント利益	8,088	-7,978	
財務費用 (支払利息)	-189	-162	借入の支払利息
為替差損益	1	5	
デリバティブ関連損益	2,494	-	FY18Q1-Q3: NVIDIA株式を活用したカラー取引に係るデリバティブ損失
外部投資家持分の増減額	-4,535	1,900	外部投資家持分のうち、SVF等SBIAの運営するファンドの結果により変動した額
その他の営業外損益	-9	3	
税引前利益	5,849	-6,231	

税率差異	FY19Q1-Q3	
	率(%)	金額(億円)
税引前利益		13,454
法定実効税率	31.5%	4,233
(主な税率差異要因)		
・繰延税金資産の回収可能性の評価による影響	12.2%	1,637
・永久差異(主に現地税率が日本の税率より低いリミテッド・パートナーシップ)	18.7%	2,517
・SBIAの成功報酬・SBGの将来分配	-7.6%	-1,027
・所在地国課税	-2.1%	-276
・為替変動に伴う税率影響	-1.9%	-254
・その他	0.4%	59
法人税等の負担率	51.2%	6,889

SBG決算短信の開示とSoftBank Vision Fund I Updateの開示との調整

(十億米ドル)

SBG決算短信	出資コミットメント 合計 (p.14) 98.6 (SVF)	出資コミットメント 当社 (p.14) 33.1 (SVF)	支払義務履行額 当社 (p.15) 26.9 (SVF)
調整項目	—	SVFに関連するインセンティブ・スキーム分※1	-5.0
			SVFに関連するインセンティブ・スキーム出資分 -4.1
			端数調整 +0.1
SoftBank Vision Fund I Update 資料	Total Commitment (p.7) 98.6	SBG Commitment (p.7) 28.1	SBG Paid-in Capital (p.7) 22.9

SBG決算短信	取得価額 合計 (p.17) 74.6 (SVF) (ファンド設立以来累計、 売却した投資除く)	公正価値 合計 (p.17) 79.8 (SVF)	連結BS FVTPLで会計処理されてい るSVF等SBIAの運営する ファンドからの投資 (p.28)	80,336 億円
調整項目	売却した投資 +5.7	—	子会社 (Arm) への投資	+8.2
	その他 +0.2		その他	-1.7
SoftBank Vision Fund I Update 資料	Acquisition Cost (p.7) 80.5 (Cumulative since Fund inception)	Total Fair Market Value for Unrealized Investments (p.19) 79.8	Total Fair Market Value for Unrealized Investments (p.19) 79.8	73.3 十億米ドル

※ SVFの開示に関する注記は、「SoftBank Vision Fund I Update」各項目の該当ページを参照

※1 当該50億米ドルはSBGの子会社が出資コミットメントを有しているため、SBGの開示においては当社の出資コミットメントに含めている。当該出資に係る成果分配は役職員を対象としたインセンティブ・スキームに活用される。

SVF等SBIAの運営するファンド事業の税引前利益から SVFのSBGへの利益貢献への調整

			FY18 Q1-Q3	FY19 Q1-Q3
SBG決算 短信 (p.16)	SVF等SBIAの運営するファンド事業の税引前利益 (SBG帰属分)	億円	5,849	-6,231
		十億米ドル	5.29	-5.81
調整 項目	SVFにおいて生じた、SVFの投資利益に係る法人所得税等		-0.79	-0.18
	ファンド以外の当セグメントを構成する組織（SBIAなど）において 計上された損益の影響		+0.20	+0.52
	その他		-1.12	+0.56
SoftBank Vision Fund I Update 資料 (p.15)	Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests (税引後)	十億米ドル	3.58	-4.91
	SBG LP Income(Loss): Share of Fund Net Profit (Loss)		2.06	-2.92
	SBG GP Income(Loss): Management Fees & Performance Fees		1.52	-1.99

※ SVFの開示に関する注記は、「SoftBank Vision Fund I Update」のp.15を参照

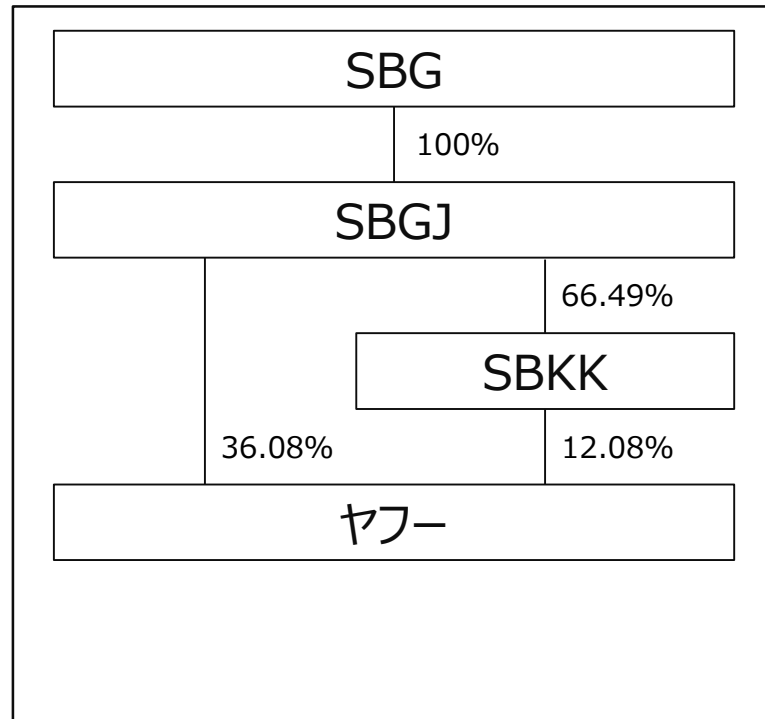
Appendix

SBKKのヤフー子会社化、Zホールディングス(株)のZOZO子会社化

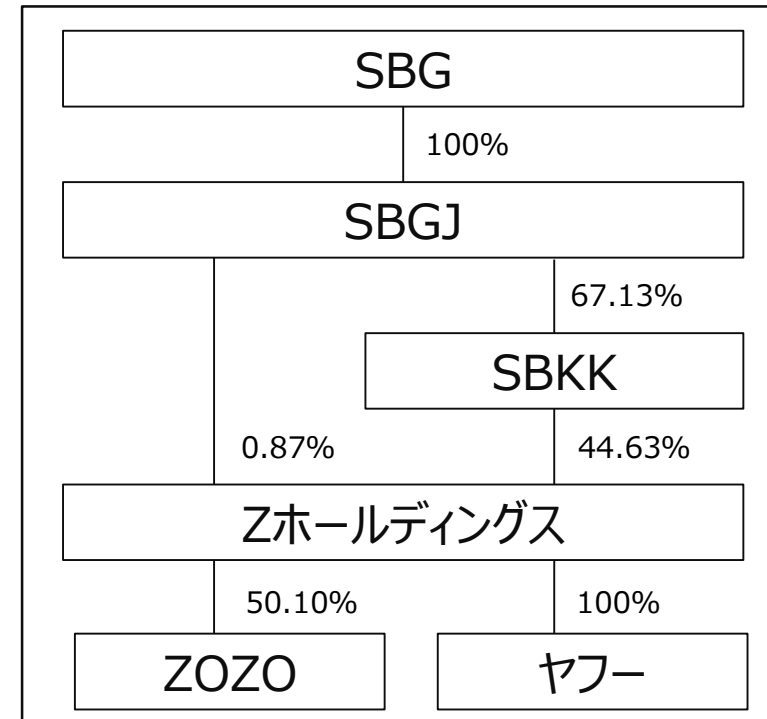
- ヤフー（現Zホールディングス）は2019年6月27日、SBKKを割当先とした第三者割当増資により1,511百万株を発行
- SBG100%子会社のソフトバンクグループジャパン(株)(SBGJ)は、ヤフーが実施した自己株式の公開買付けに応募し、保有していた同社株式1,793百万株を同年6月27日に売却。これらの結果、ヤフーはSBKKの子会社に
- Zホールディングスは、ZOZOへの公開買付けを実施
- 同公開買付けは、2019年11月13日に終了。ZOZOへの議決権割合が50.1%となり、ZOZOはZホールディングスの子会社に

保有状況

2019年3月末



2019年12月末



のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S 項目	主な内訳	2019/ 3月末	2019/ 12月末	増減			摘要
				償却費	為替変動	その他	
のれん		43,215	45,187				
	アーム	27,775	27,487	-	-287	-	
	SBKK	9,075	9,075	-	-	-	
	スプリント	3,268	3,226	-	-42	-	
	ZOZO	-	2,129	-	-	2,129 ^{※1}	
主な無形資産	FCCライセンス (非償却)	41,551	41,039				
	スプリント	41,551	41,039	-	-535	23	
	テクノロジー	4,719	4,358				
	主な内訳 アーム	4,619	4,273	-286	-60	-	定額法 償却年数：8-20年
	顧客基盤	2,490	5,164				
	主な内訳 ZOZO	-	3,199	-22	-	3,221 ^{※1}	定額法 償却年数：18-25年
	アーム	1,250	1,148	-85	-17	-	定額法 償却年数：13年
	スプリント	593	266	-318	-9	-	月次級数法 償却年数：ポストペイド：8年
	商標権	6,939	6,853				耐用年数を確定できる商標権を除く
	主な内訳 スプリント	6,587	6,502	-	-85	-	
	ZOZO	-	1,787	-	-	1,787 ^{※1}	
	マネジメント契約	947	770				
フォートレス	947	770	-164	-13	-	定額法 償却年数：1.5-10年	

※のれん：SBGが支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後の当該子会社によるM&Aの結果認識したのれんは含まない。

※1 ZOZO子会社化による増加

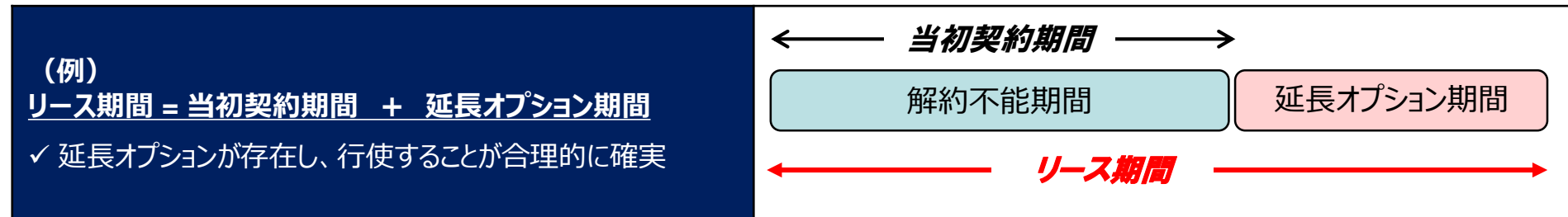
使用権資産・リース負債の当初測定方法

リース負債：リース期間に渡るリース料総額を現在価値に割り引いて算定

使用権資産：リース負債の当初測定額に、リース開始日前に支払ったリース料・原状回復費用・当初直接コストを加算して算定

リース期間の決定方法

延長オプションを行使すること、または、解約オプションを行使しないことが「合理的に確実」であるか評価し、リース契約の解約不能期間にこれらオプションの対象期間を加味して決定



主な使用権資産に対するリース期間：

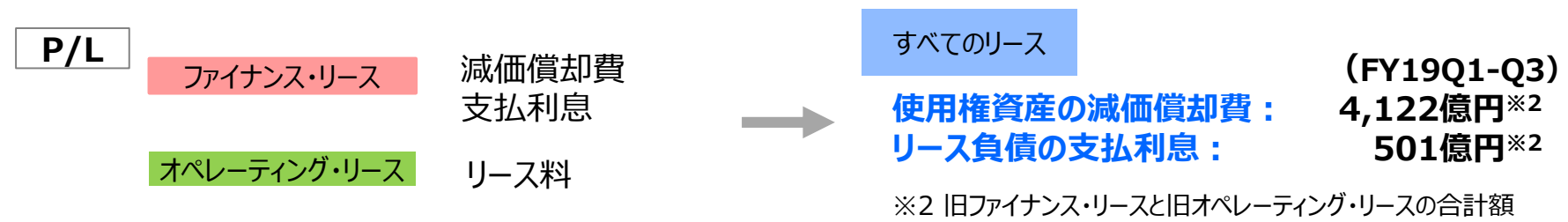
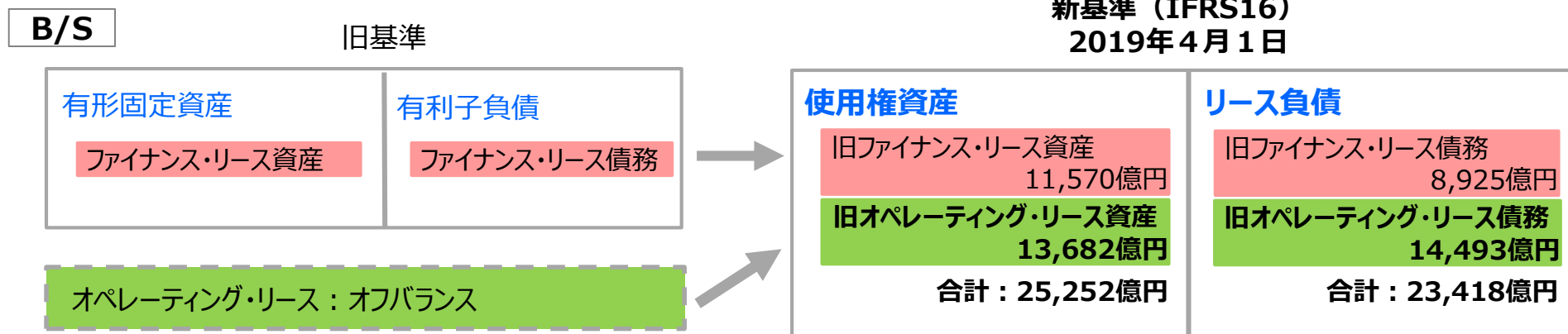
通信設備（無線設備・交換機・電源設備・伝送設備等）： 主に5～10年

通信事業用不動産（基地局設置のための土地および建物のスペース）： 主に5～20年

主な会計処理の変更：
ファイナンス・リースとオペレーティング・リースの区分を廃止し、すべてのリースについて、「使用権資産※1」と「リース負債」をB/Sに計上する処理（オンバランス処理）に変更
 旧オペレーティング・リースは、オフバランス処理（賃貸借処理）からオンバランス処理に変更
 旧ファイナンス・リースは、引き続きオンバランス処理

※1 使用権資産：借手がリース対象資産をリース期間にわたり使用する権利を表す資産

B/SとP/Lへの影響：



使用権資産の内訳：

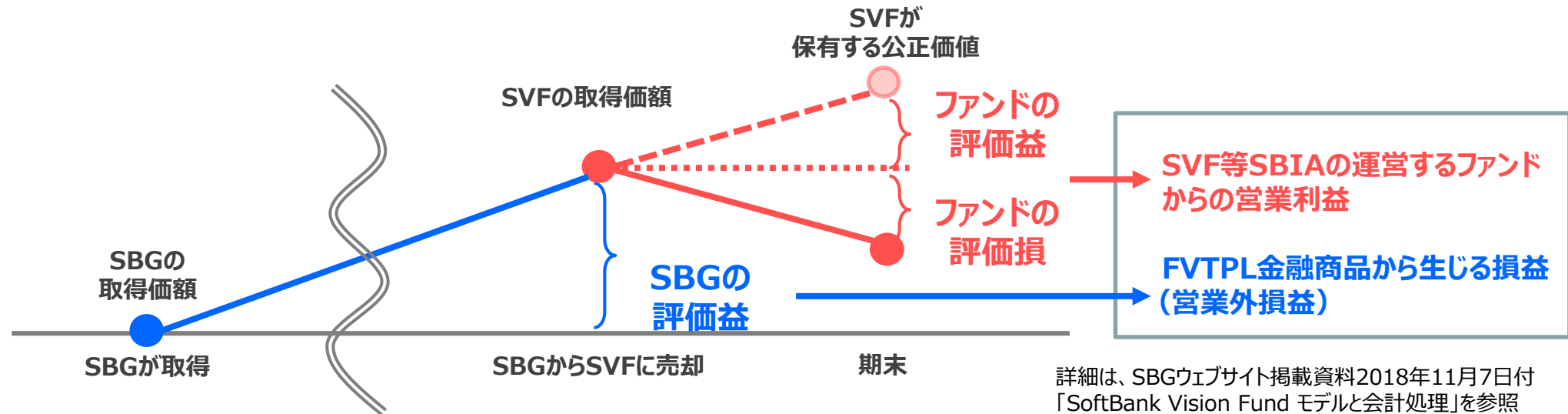
期首B/S（2019年4月1日）

（単位：億円）

資産クラス	SBKK	スプリント	その他	合計
通信設備 (無線設備・交換機・電源設備・伝送設備等)	10,790	219	1,175	12,166
ファイナンス・リース資産から振替	9,133	-	913	10,046
オペレーティング・リース資産計上	1,656	219	245	2,120
通信事業用不動産 (基地局設置のための土地および建物のスペース)	2,127	7,878	131	10,136
ファイナンス・リース資産から振替	332	619	-	951
オペレーティング・リース資産計上	1,795	7,259	131	9,185
その他の不動産	376	514	1,447	2,337
ファイナンス・リース資産から振替	-	-	138	138
オペレーティング・リース資産計上	376	514	1,309	2,199
その他	391	37	185	613
ファイナンス・リース資産から振替	391	-	44	435
オペレーティング・リース資産計上	-	37	141	178
合計	13,684	8,648	2,920	25,252
ファイナンス・リース資産から振替	9,857	619	1,094	11,570
オペレーティング・リース資産計上	3,827	8,029	1,826	13,682

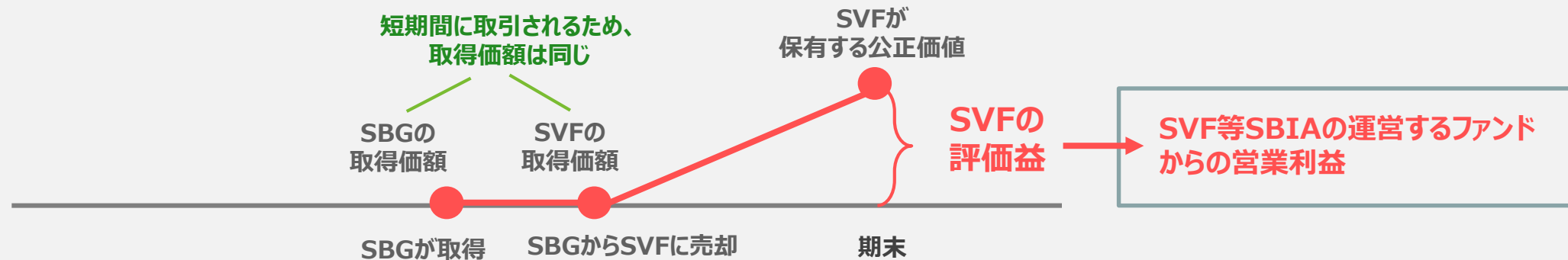
SVF – SBGから取得した投資の投資損益のP/L表示

ブリッジ投資（下記）を除く、SBGから取得した投資（例えば、SBGの取得時点ではSVFへの紹介を前提としていない、またはSBGが紹介を前提として取得したものの、取得時点ではSVFの投資対象に合致していなかったため、SVFへの売却には新たにLPによる合意が必要な投資を含む）。FY18は、Coupang、OYO、Uber、GM CruiseなどをSVFへ売却。FY19は、Q1-Q2にOlaとWeWork ChinaをSVFへ売却したのみ。



(参考) ブリッジ投資について

SBGがSVFへの紹介を前提として取得し、かつ取得時点でSVFの投資対象と合致していた投資。SBGからの移管には、SVFの投資委員会などの合意や関係規制当局の承認の取得が必要。FY18にSVFへ売却したNVIDIAなどが該当。



①SBKK(旧ボーダフォン)の固定資産に係る減価償却費

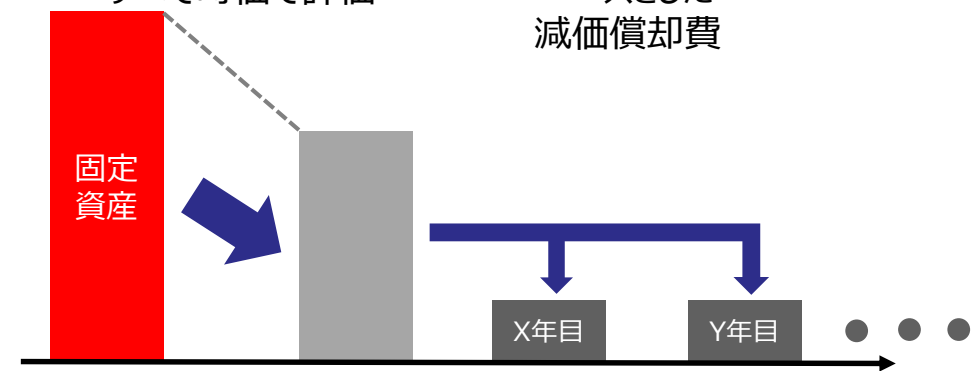
SBGの連結財務諸表

<旧ボーダフォン支配獲得時>

<減価償却費>

資産負債を
すべて時価で評価

評価替え価額を
ベースとした
減価償却費

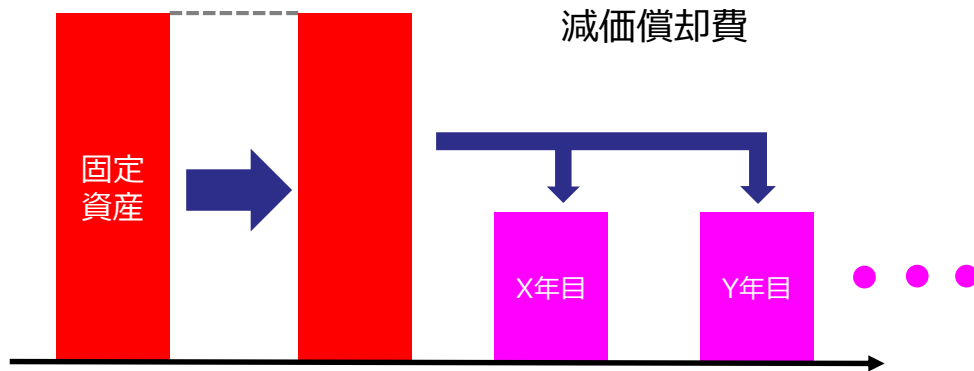


SBKKの連結財務諸表

被買収企業のため
会計処理なし

<減価償却費>

取得価額を
ベースとした
減価償却費

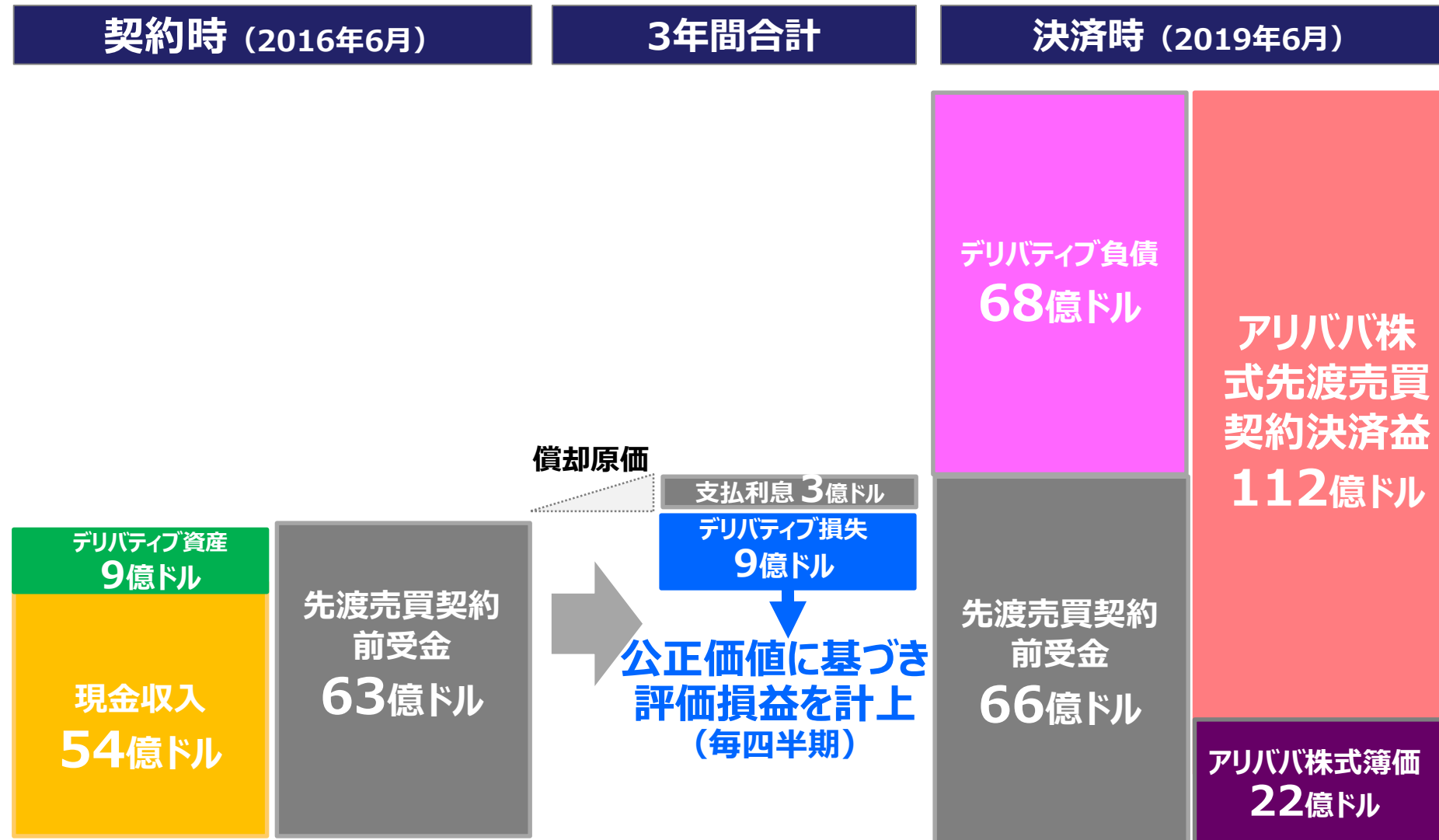


②PayPayの業績取り込み

		FY18		FY19		
	出資比率※1	SBKK : 50% ヤフー(現Zホールディングス) : 50%		2019/5/15 SBG : 50% SBKK : 25% ヤフー(現Zホールディングス) : 25%		
	報告主体	SBG	子会社 (その他事業)		子会社 (その他事業)	
		SBKK※2	子会社		持分法適用会社	

※1 2019年12月27日に、SBKKとZホールディングスがPayPayに増資をした結果、PayPayの議決権所有割合はそれぞれ25.5%、2社合計で51.1%となったが、派遣役員の数などの株主間の取り決め上、引き続きSBGが同社を支配しているため、PayPayは引き続きSBGの子会社(SBKKの持分法適用会社)となる。

※2 FY18のPayPayの業績はこれまで関連会社として取り込んできたが、ヤフーの子会社化に伴い、遡及して子会社として処理



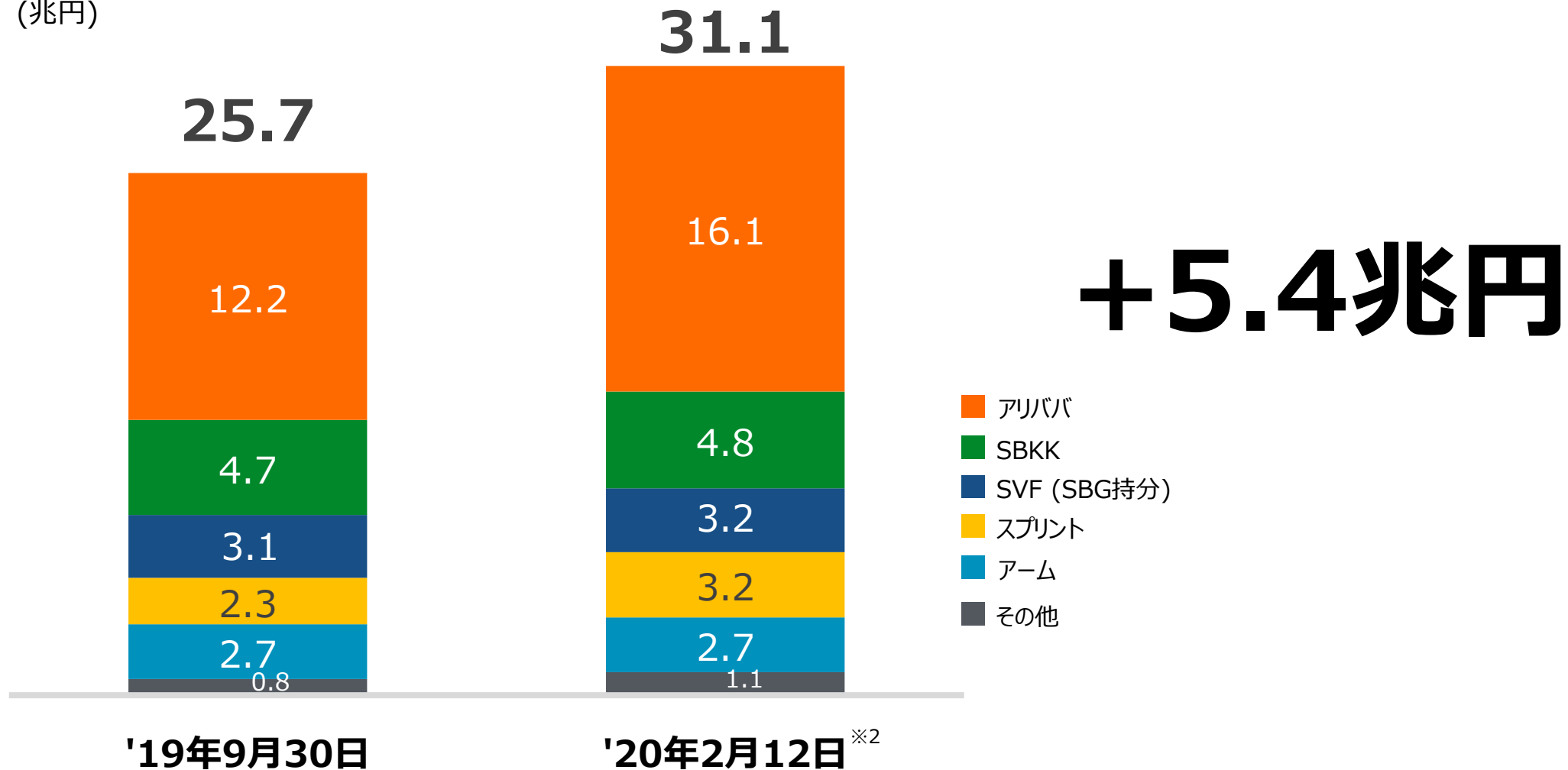
※決済時点（6月3日）のアリババADSの終値が150.07米ドルであったため、決済株式数は73百万株



財務編

“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK、スプリント、アーム、SVF、ブライトスター、PayPay、フォートレス、SBIナジー等です

(兆円)



※1 保有株式価値は以下の通り算出
 - アリババ: SBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出
 - SBKKおよびスプリント: SBGの各社保有株式数に各社株価を乗じて算出
 - アーム: SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
 - SVF: SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + ジェネラル・パートナーとして当社が受け取る予定の成功報酬の見込金額等
 - その他: 主にSBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出
 ※2 米国市場は2020年2月11日時点

通常時25%未満で運営（異常時でも上限35%）

アセットファイナンス除く

29.9 兆円



保有株式価値^{※2}

4.8 兆円



SBG単体

純有利子負債

LTV 16.1%
(負債カバー^{※1} 6.2倍)

※1 負債カバー = 保有株式価値 ÷ SBG単体純有利子負債

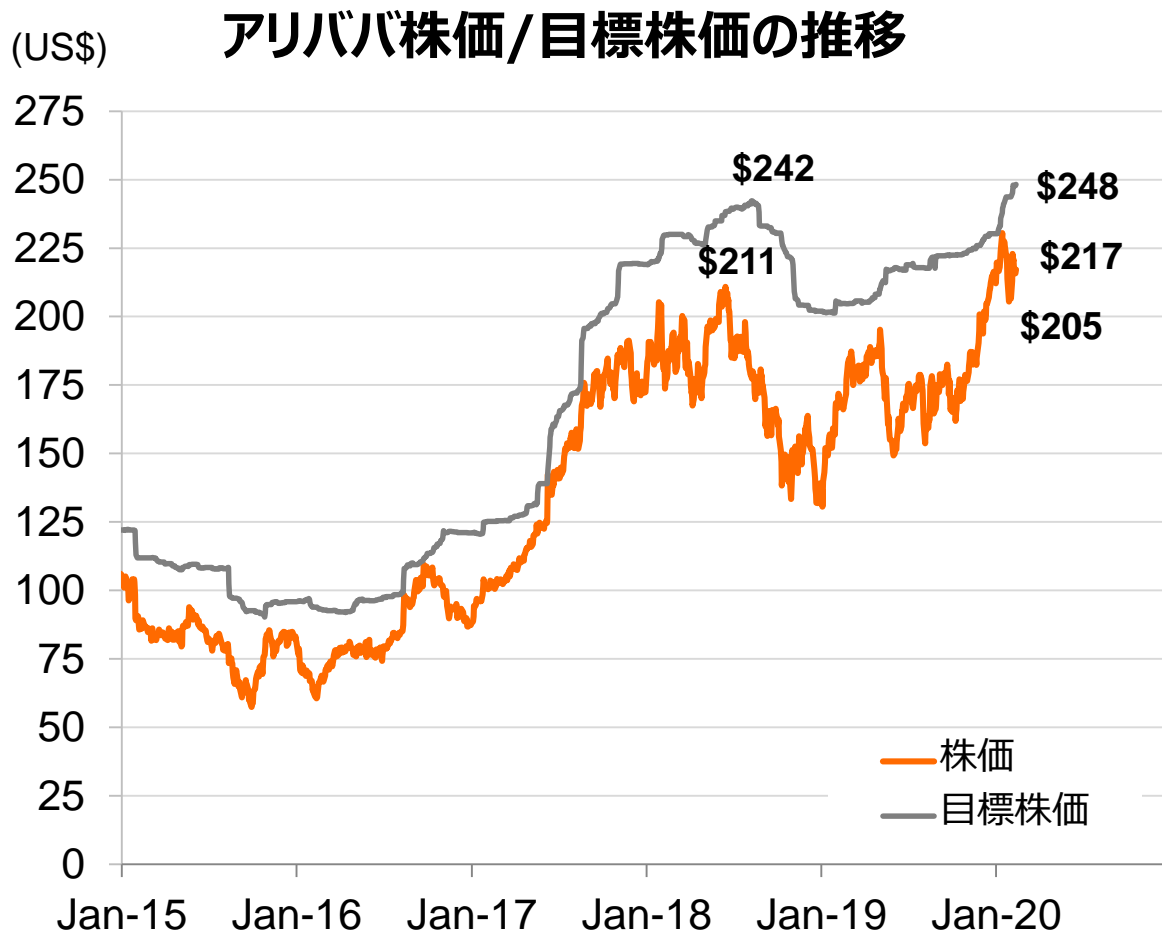
※2 アセットファイナンスの決済に必要な金額(1.2兆円)を控除。詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」および「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値」に記載

(\$ mil)	会社名	累計投資額	'19年12月末 累計損益	'20年2月11日 累計損益	'20年2月11日 倍率
	Guardant Health	308	+\$1,863	+\$1,875	7.1 x
	Uber	7,666	-\$1,057	+\$1,505	1.2 x
	Slack	334	+\$489	+\$578	2.7 x
	10x Genomics	31	+\$262	+\$304	10.8 x
	Vir Biotechnology	199	+\$86	+\$214	2.1 x
	PingAn Good Doctor	400	+\$90	+\$203	1.5 x
	OneConnect	100	-\$55	-\$37	0.6 x
	ZhongAn	550	-\$290	-\$286	0.5 x
(A)	上場銘柄 合計	\$9,587	+\$1,386	+\$4,355	
(B)	未上場銘柄+売却済銘柄 合計	\$70,871	+\$8,132		
(A)+(B)	SVF1 合計 (グロス)	\$80,458	+\$9,518		

増加額 **+\$3.0bn** (+3,253億円)

※ 円表記は1ドル = 109.56円(2019年12月30日TTM)で換算
 累計損益はグロス。倍率は累計リターン(グロス)を累計投資額で除して算出。
 累計投資額・各時点の累計損益・倍率の計算方法およびSBGに帰属するネットの投資成果(19年12月末時点)は、Appendixを参照。

2020年1月、株価が過去最高値を更新。高い流動性が継続



売買代金グローバルランキング

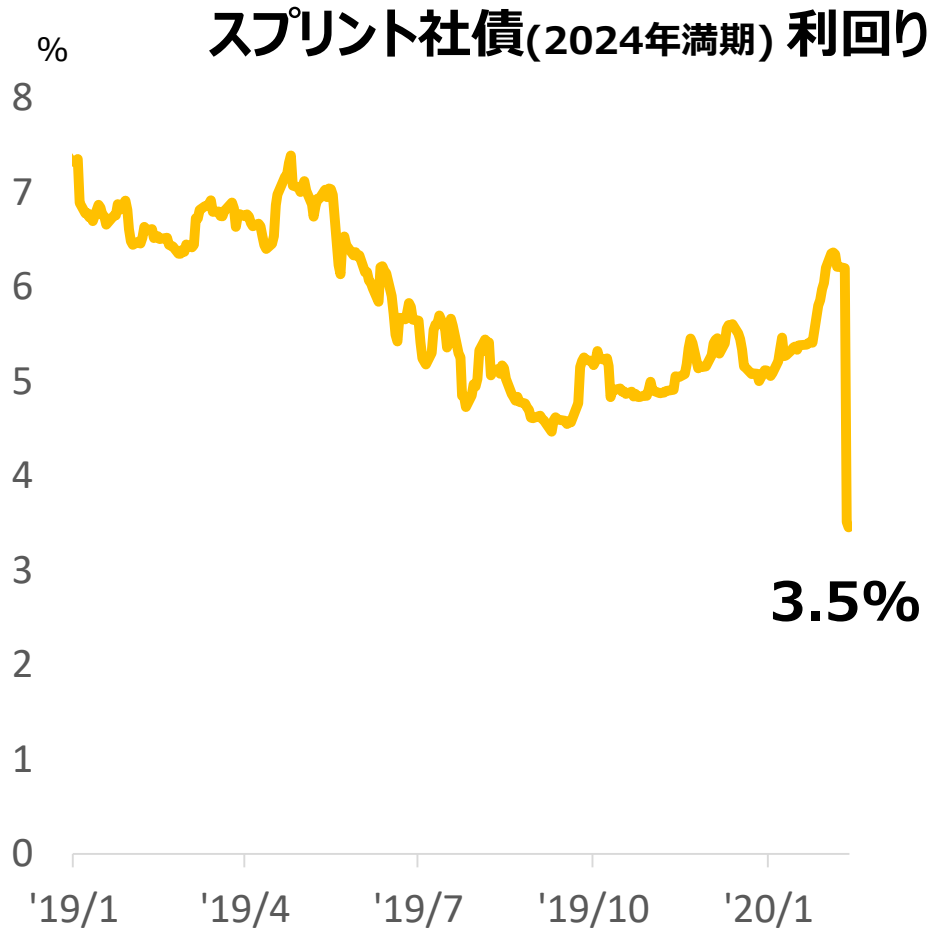
(\$, bn)

会社	3か月平均 売買代金 (/日)	時価総額
1 Apple	8.7	1,407
2 Tesla	8.4	139
3 Amazon	6.6	1,062
4 Microsoft	3.9	1,435
5 Alibaba	3.2	579
6 Facebook	2.9	607
7 AMD	2.4	61
8 Boeing	2.2	194
9 Netflix	2.2	163
10 Roku	2.1	16

※ 目標株価：Bloomberg市場コンセンサス（2020年2月11日時点）

出所：Bloomberg
※ 2月11日終値ベース。ETFを除く

スプリントとTモバイルとの合併について、合併差し止め訴訟に勝訴 合併手続きは最終段階へ

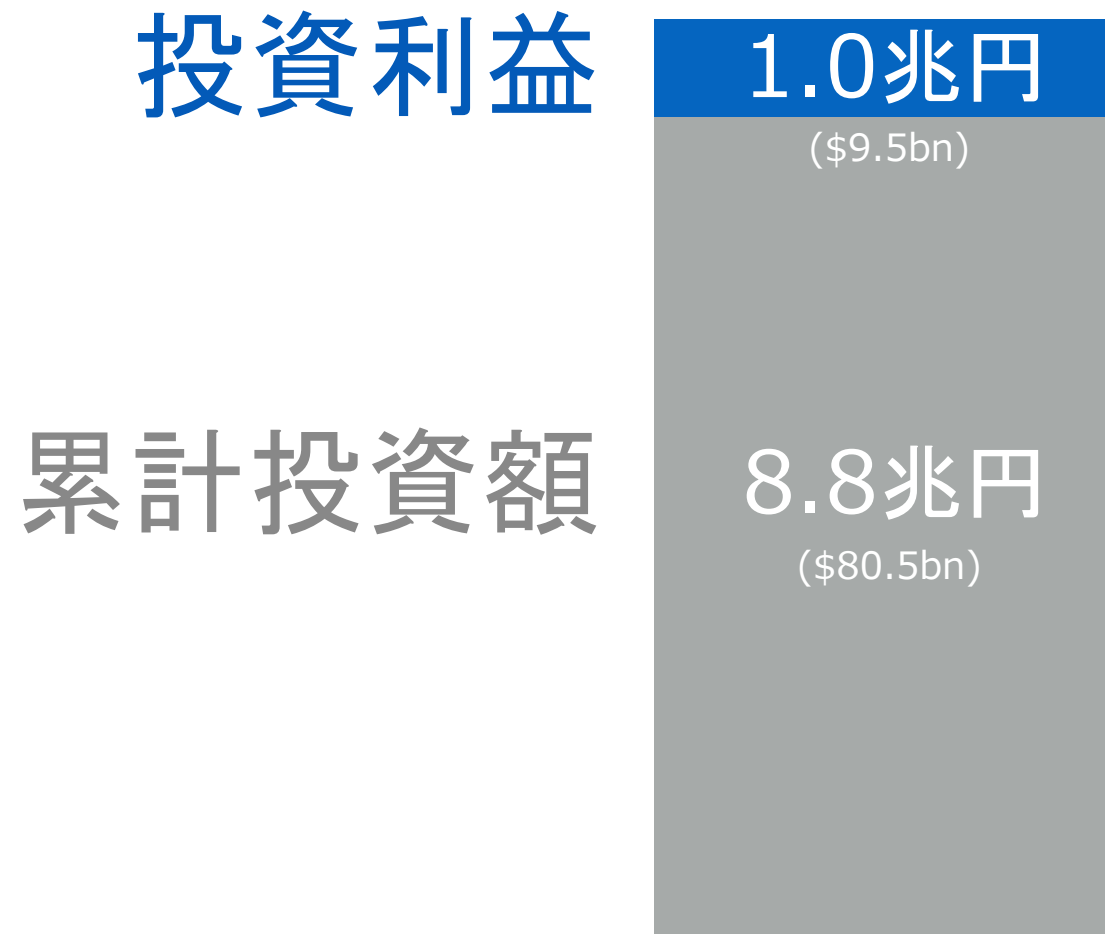


**上位 2 社に迫る顧客基盤を有する
通信会社へ**

**合併によって更に強固な
財務基盤を確立**

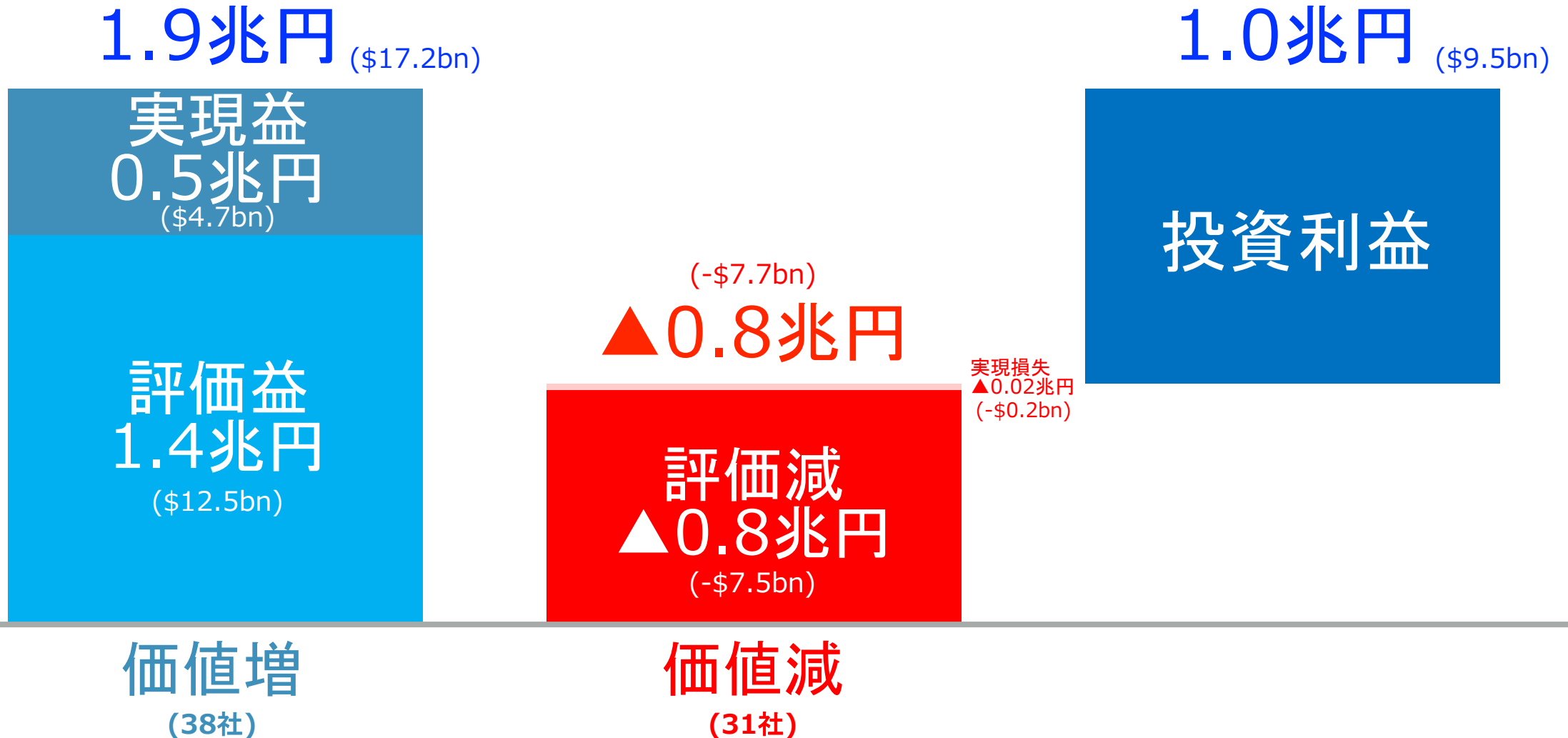
※1 2020年2月11日時点。2024年6月満期 7.125%スプリント無担保社債の最低利回り (Yield-to-worst)

(2019年12月末)



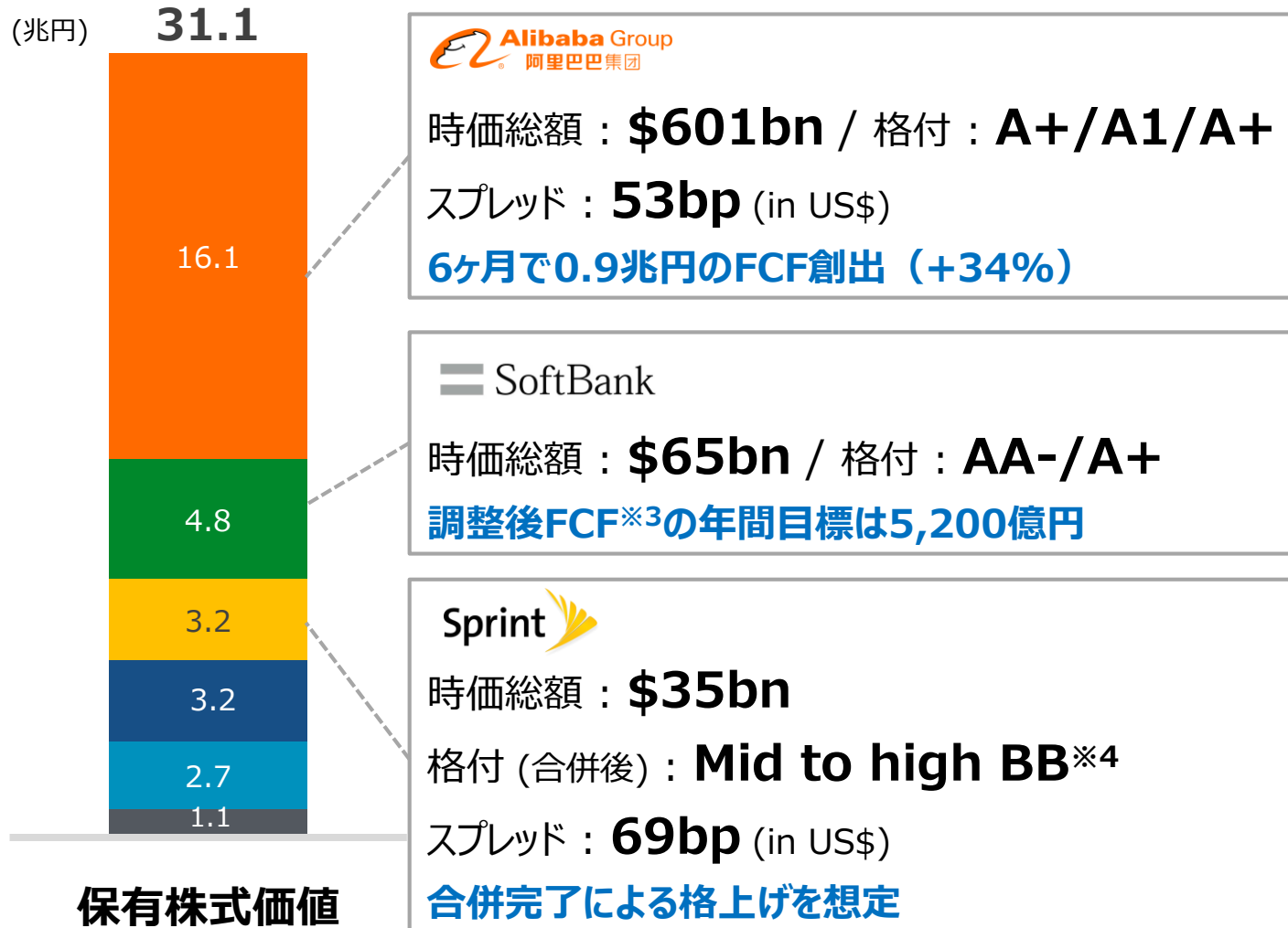
SVF1 累積投資成果

(2019年12月末)

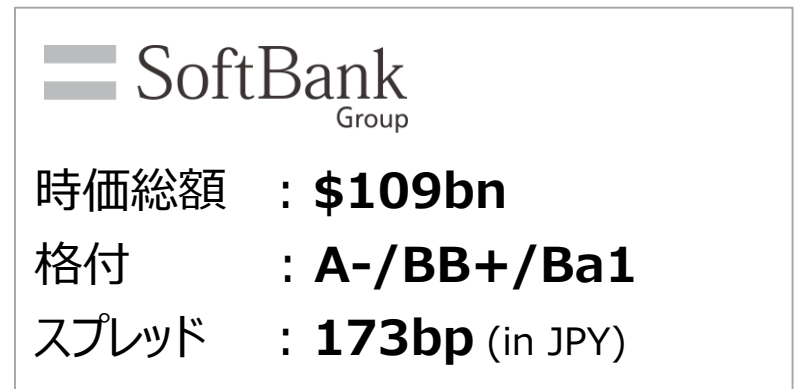


累計投資額及び投資利益：売却済の投資(NVIDIA、Flipkart、Guardant Healthの一部等)を含む、SVF1開始以降の累計投資額および累計投資利益
投資利益：ヘッジ影響考慮後 税金・諸費用等考慮前 実現益含む、1ドル= 109.56円(2019年12月30日TTM)で換算

投資先の信用力の高さはポートフォリオ価値の支えに



信用力の高い資産で構成



※1 各社の格付符号は次の通り。Alibaba:S&P/Moody's/Fitch、SBKK:JCR/R&I、SBG:JCR/S&P/Moody's
 ※2 市場データは2020年2月12日時点。各社のスプレッドは満期5年のクレジット・デフォルト・スワップ (CDS)のスプレッドを記載
 ※3 調整後FCF=FCF+ソフトバンクグループ(株)との一時的な取引+(割賦債権の流動化による調達額-同返済額)(ヤフー除く)
 ※4 Tモバイル及びスプリント開示資料に基づき当社作成。格付会社3社による合併後の新会社に対する会社格付

当初計画

金融機関からの支払保証枠への
クレジットサポート (US\$1.75bn)

WeWorkへの貸付枠の設定

無担保債券 (US\$2.2bn)

担保付シニア債券 (US\$1.1bn)

SBGによるWeWork株式の
公開買付 (最大US\$3.0bn)



進捗状況

サポート開始

(契約締結日: 2019年12月27日)

設定済 / ドローダウンなし

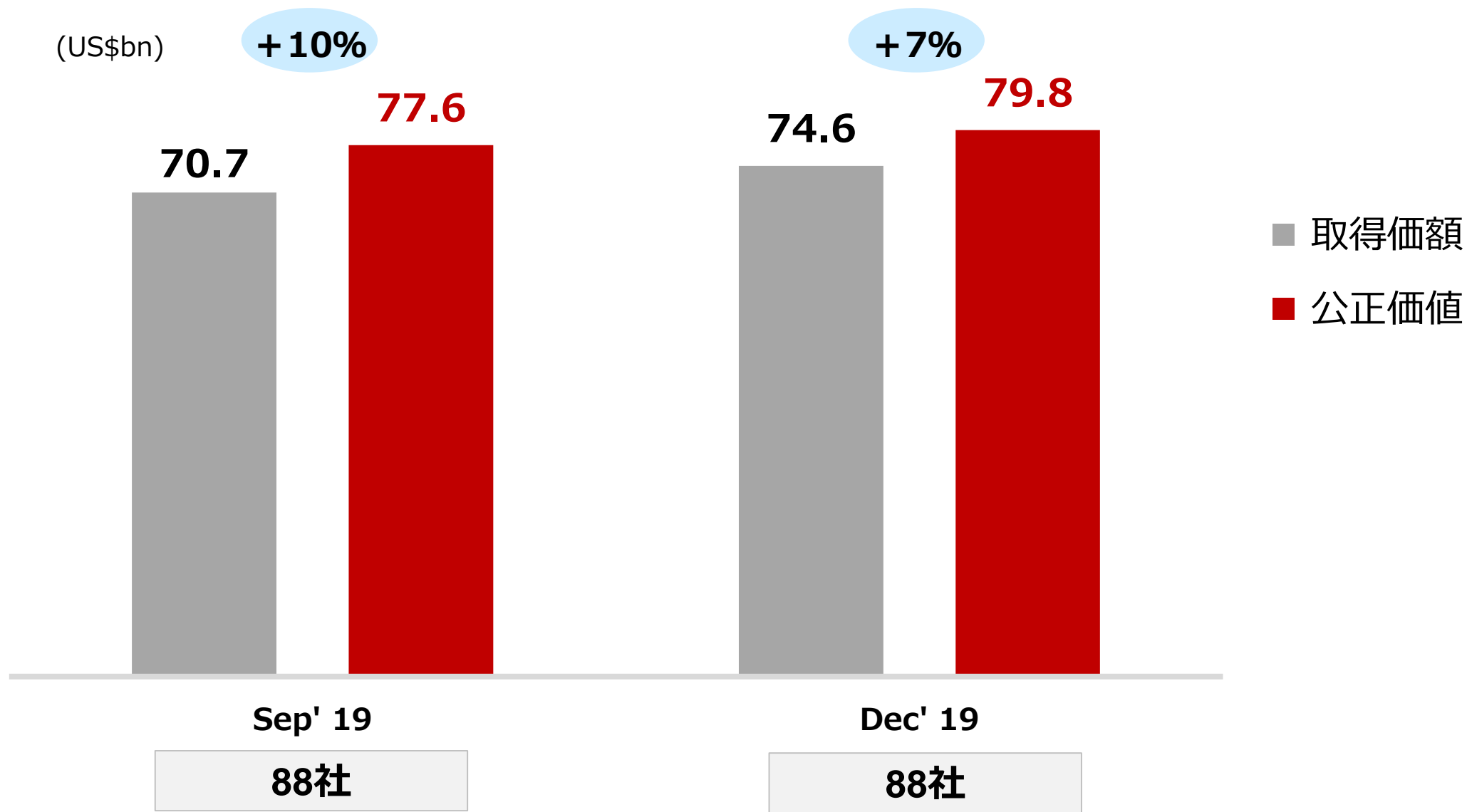
(契約締結日: 2019年12月27日)

未設定

開始

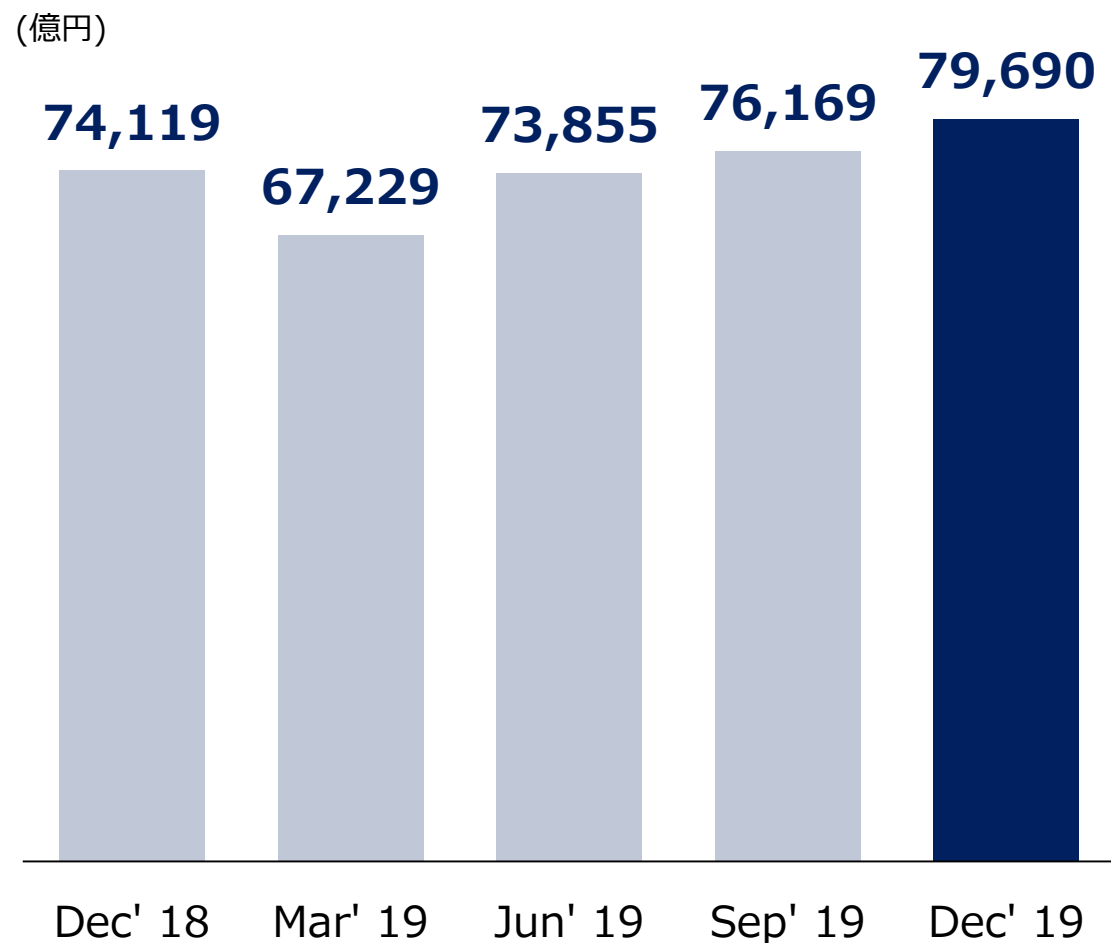
(買付期間: ~2020年4月1日)

SVF1: 投資資産の公正価値



※1 売却済みの投資を除く

将来の社債償還を見据えた前倒し調達を実施



2019年9月末からの主な変動要因

銀行ローン・CPの増減 (+398億円)
 Alibaba株カラー取引 (+1,966億円) ※株式先渡契約金融負債
 Alibaba株マージンローン (+\$570mn)

2019年12月末 内訳

(億円)

SBG 借入金

銀行ローン	13,826
ハイブリッドローン	831
その他	37
小計	14,694

SBG 社債・CP

国内シニア債	24,500
国内劣後債/ハイブリッド債	13,091
外債	12,936
CP	1,840
小計	52,367

子会社 有利子負債

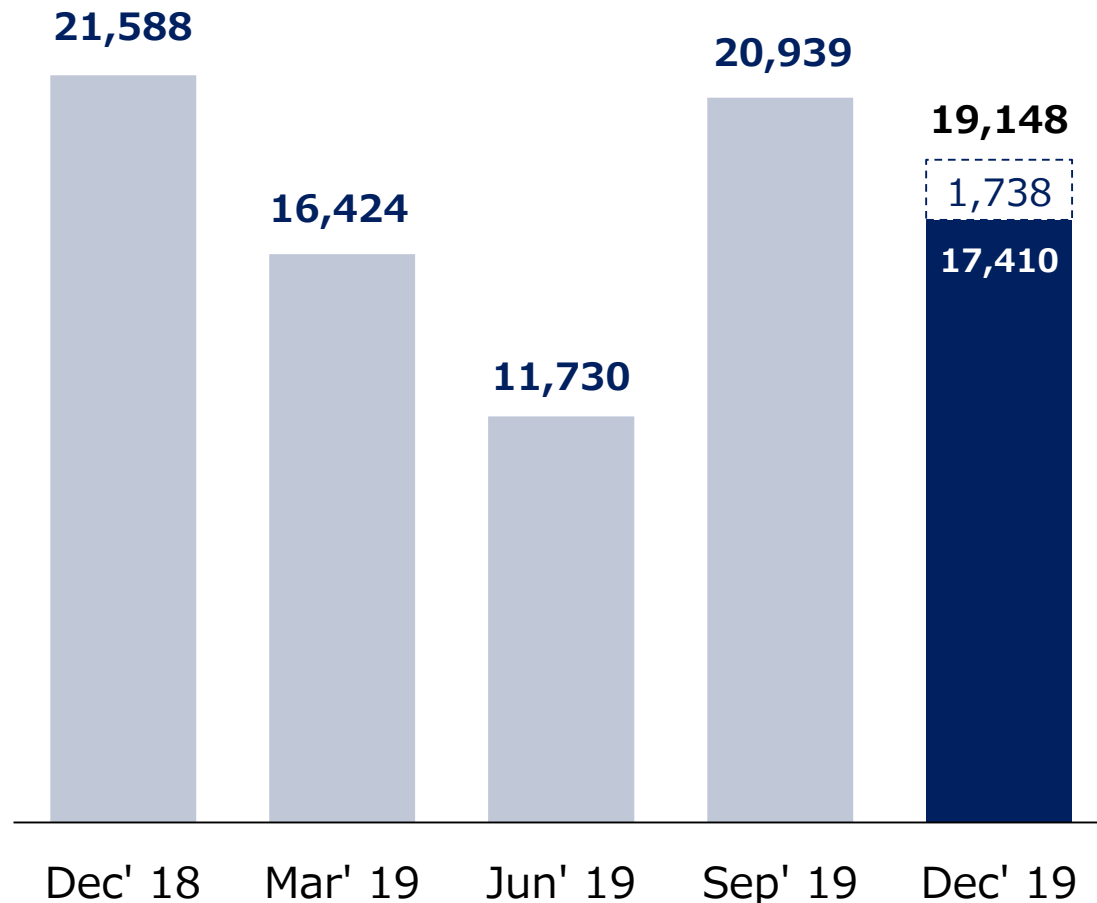
マージンローン (SBGにノンリコース)	10,310
株式先渡契約金融負債	1,966
その他	352
小計	12,628

合計 79,690

※1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

SVF1キャピタルコール・新規投資などで減少

(億円)



SVF1への資産売却手取金 (+\$1.6bn) ※未決済

2019年9月末からの主な変動要因

増加	減少
借入金/CP調達(Net) (+398億円)	WeWorkワラント行使 (-\$1.5bn)
アセットバックファイナンス調達 (+2,416億円)	SVF1キャピタルコール (-\$1.2bn)
	SVF2に関連する投資 (-\$1.7bn) ^{※2}
	その他投資 (-1,120億円)

※1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。コミットメントライン未使用枠およびSVF1への資産売却手取金を含む

※2 「ソフトバンク・ビジョン・ファンド2」(予定) による初期段階の投資として取り扱われる予定の投資を保有する予定の投資ピークルが\$1.7bnの投資を実行

少なくとも2年分の社債償還資金を保持する方針 前倒しでのリファイナンスを着実に実行中

(億円)

手元流動性
1.9兆円※1

SVF1への資産売却手取金

1,738

17,410

Dec 19

手元資金に加え、様々な調達手段を確保

- リファイナンス
- 資産売却・ノンリコースアセットバックファイナンス

今後2年間の社債償還

1,500

8,556

9,510

Jan 20 - Dec 20

Jan 21 - Dec 21

Jan 22 - Dec 22

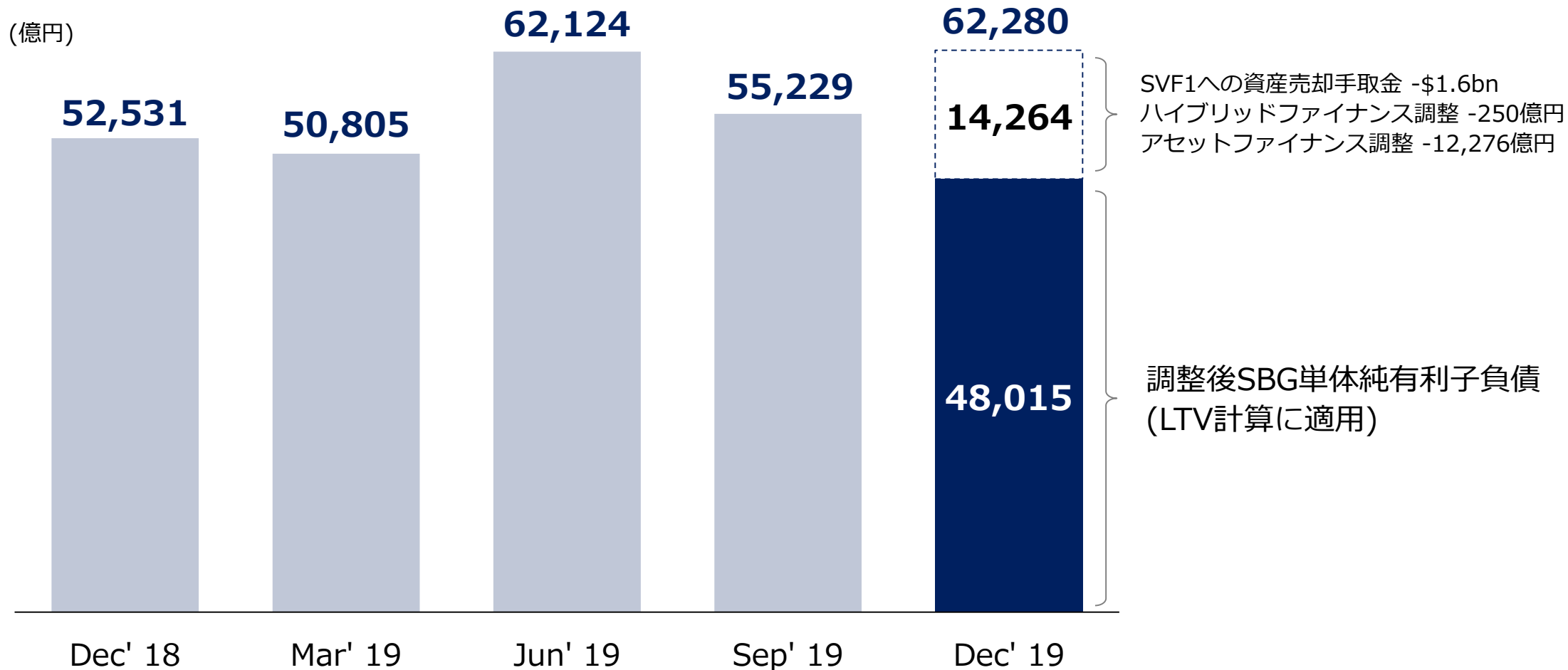
社債償還スケジュール

※1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。SBG単体ベース。コミットメントライン未使用枠およびSVF1への資産売却手取金を含む

※2 2019年12月31日時点のコミットメントラインの未使用枠はゼロ

主に手元流動性の変動により増加

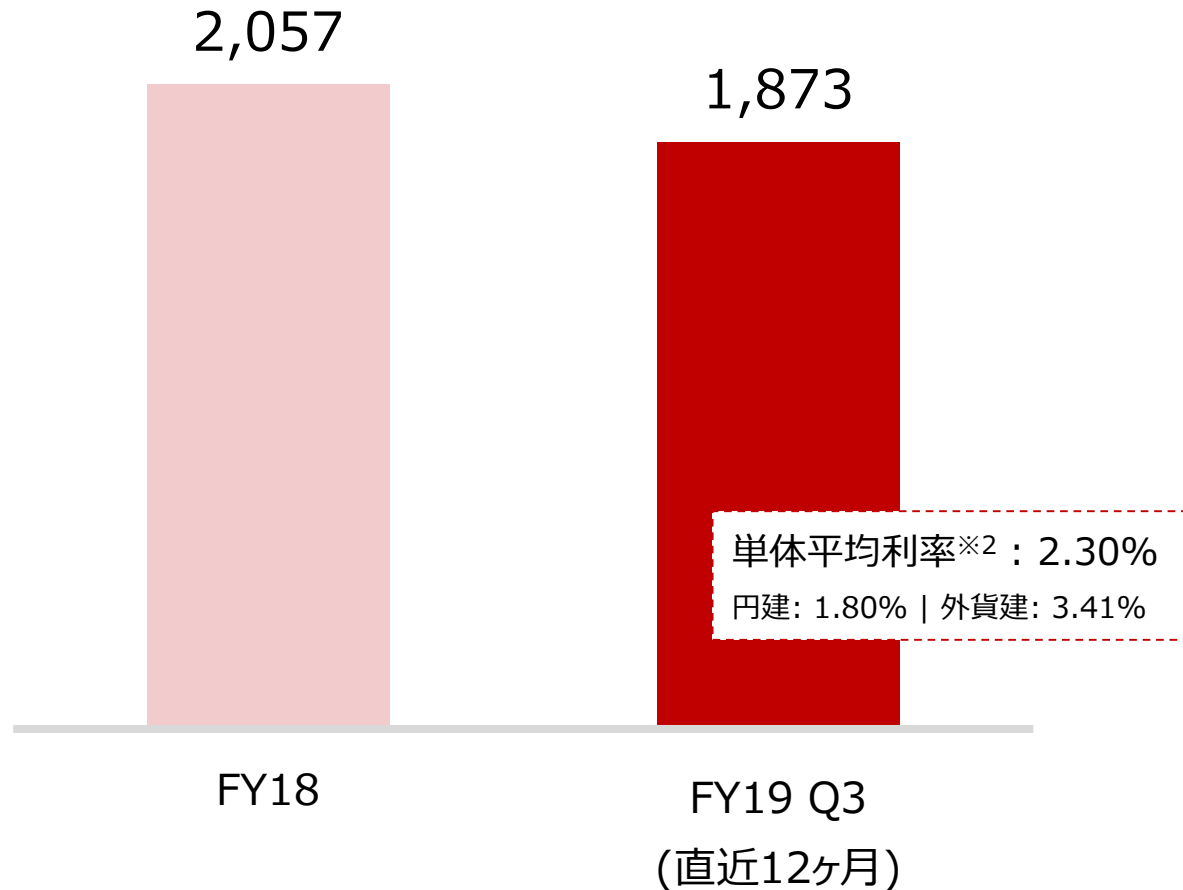
アセットファイナンス除く
※2019年12月末時点のみ



※ 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」に記載

現金収入と手元流動性の両面から十分にカバー

(億円)



・ 子会社からの配当収入

2,705億円※3

・ SVF1からの分配金※4

FY18 \$1.6bn

FY19 \$0.4bn

・ 資産売却

・ アセットバックファイナンス

・ 手元流動性

1.7兆円 (2019年12月末)

※1 単体 = SBGおよびスカイワークファイナンス合同会社。支払利息 (IFRS基準。一時費用を含むCFベース) は資本に含まれるハイブリッド債の支払利息を含まない

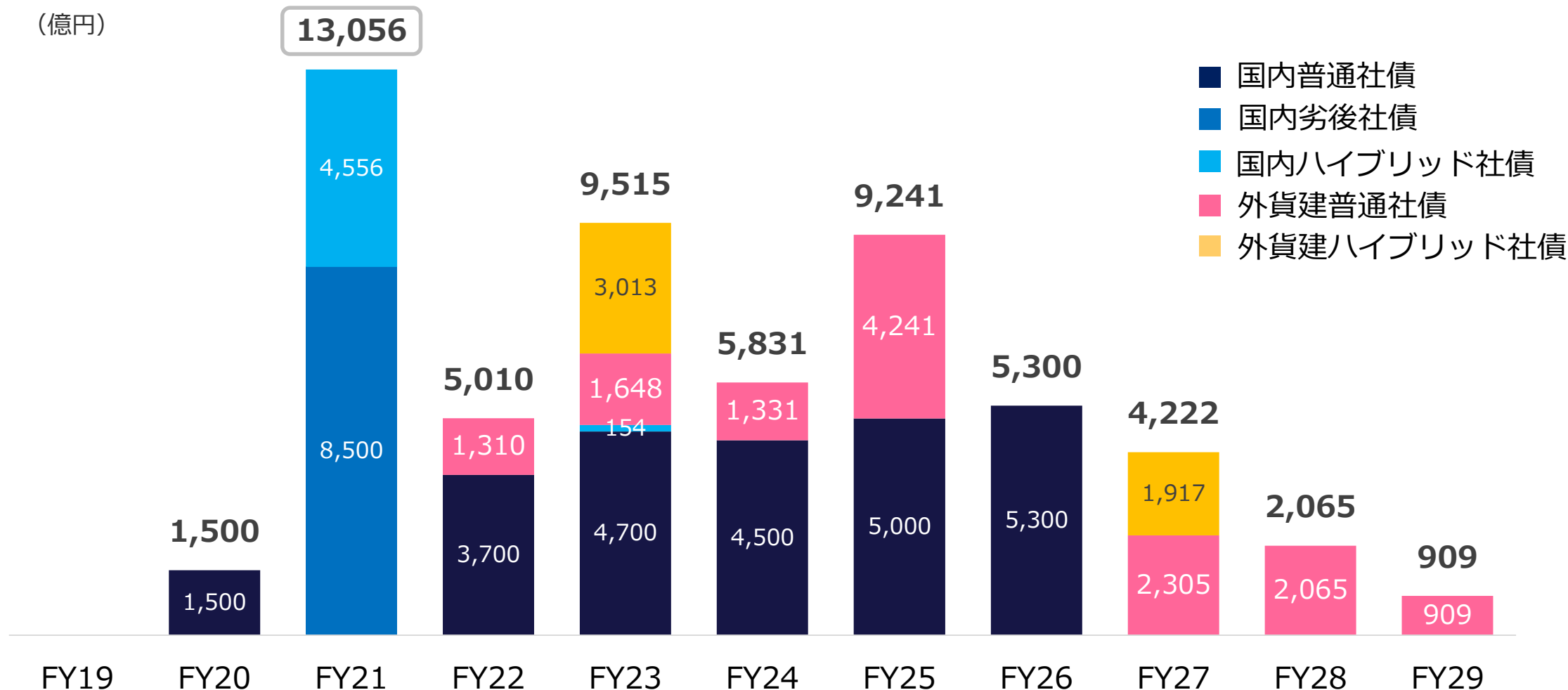
※2 単体平均利率は、単体 (= SBGおよびスカイワークファイナンス合同会社) における2019年12月末時点の残存債務の元本と利率から加重平均で算出 (通貨スワップを締結している外債については、スワップ後の円換算レートを適用)

※3 SBKK配当を1株当たり85円 (会社予想) で算出

※4 SBGがSVF1より受領した成果分配、管理報酬および成果報酬としてSVF1/デルタファンドからSBIAに支払われた現金総額の合計

リファイナンスを中心に多様な返済オプションを検討

(億円)



※1 2019年12月末時点発行残高

※2 ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース

※3 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=109.56円にて換算

※4 バイバックにより取得した自己保有社債は除く

1. 通常時 LTV25%未満で運用（異常時でも上限35%）

2. 少なくとも2年分の社債償還資金を保持

3. SVFや子会社から継続的な配当収入を確保

投資先の財務は
独立採算

救済投資は
行わない

Appendix

- 投資会社としての財務安定性と機動性を両立
- あらゆる環境変化に耐える財務管理

1. 投資資産価値と負債のバランス維持

- LTV運営基準=25%未満(上限35%)
- 機動的な投資回収・新規投資・債務返済

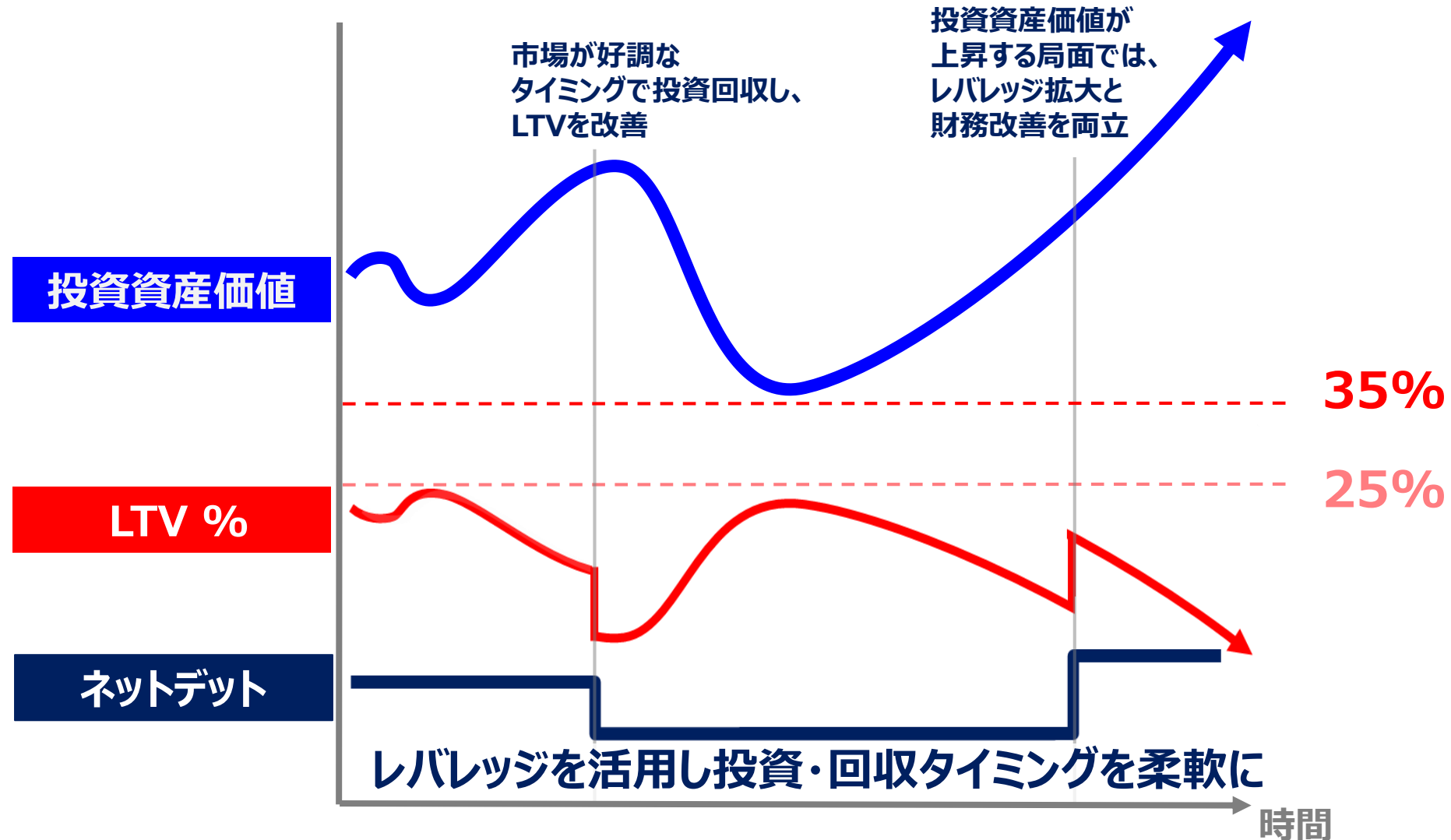
2. 返済手段の多様性を常に確保

- 少なくとも2年分の社債償還資金に相当する手元流動性を維持
- 社債投資家・金融機関との強固な関係を構築

3. 市場との対話重視

- デット・エクイティ投資家双方の理解を得る最適レバレッジの追求
- 投資持株会社の格付規準のもと、格付けの向上を目指す

LTV管理により最適レバレッジを維持し企業価値最大化 LTVは投資資産価値に連動し長期的に改善へ



$$\frac{\text{(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債 } 4.80 \text{兆円}}{\text{(V) SBG単体 保有株式価値 } 29.85 \text{兆円}} = 16.1\%$$

(兆円)

調整後SBG単体 純有利子負債	=	連結 純有利子負債	-	独立採算子会社 純有利子負債	-	その他調整
4.80		15.70		9.47		1.43

ソフトバンク事業	+4.45
スプリント事業	+4.55
アーム事業	▲0.11
SVF事業	+0.58
その他	+0.00

SVF1への資産売却による資金回収 ^{※2}	0.17
ハイブリッドファイナンス調整 ^{※3}	0.02
アセットファイナンス調整 ^{※4}	1.23

※1 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ

※2 純有利子負債は以下の影響の見込額を考慮

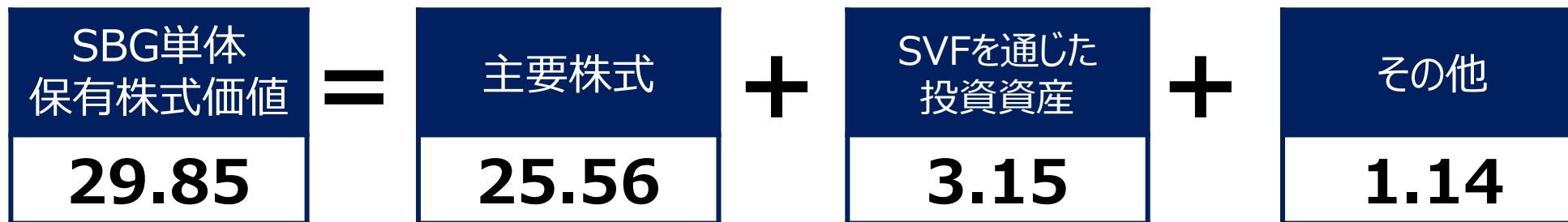
a) 2019年12月末時点で完了済みのSBGからSVF1への資産移管による資金回収及びキャピタルコールの支払い

※3 17年7月発行のハイブリッド債は、連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。16年9月発行のハイブリッド債および17年11月実行のハイブリッドローンは、50%を有利子負債から除外

※4 アリババ株マージンローン負債残高相当額(1兆310億円)及びカラー取引における株式先渡契約金融負債(1,966億円)の合計

$$\frac{(L) \text{ 調整後 SBG単体 純有利子負債 } 4.80 \text{兆円}}{(V) \text{ SBG単体 保有株式価値 } 29.85 \text{兆円}} = 16.1\%$$

(兆円)



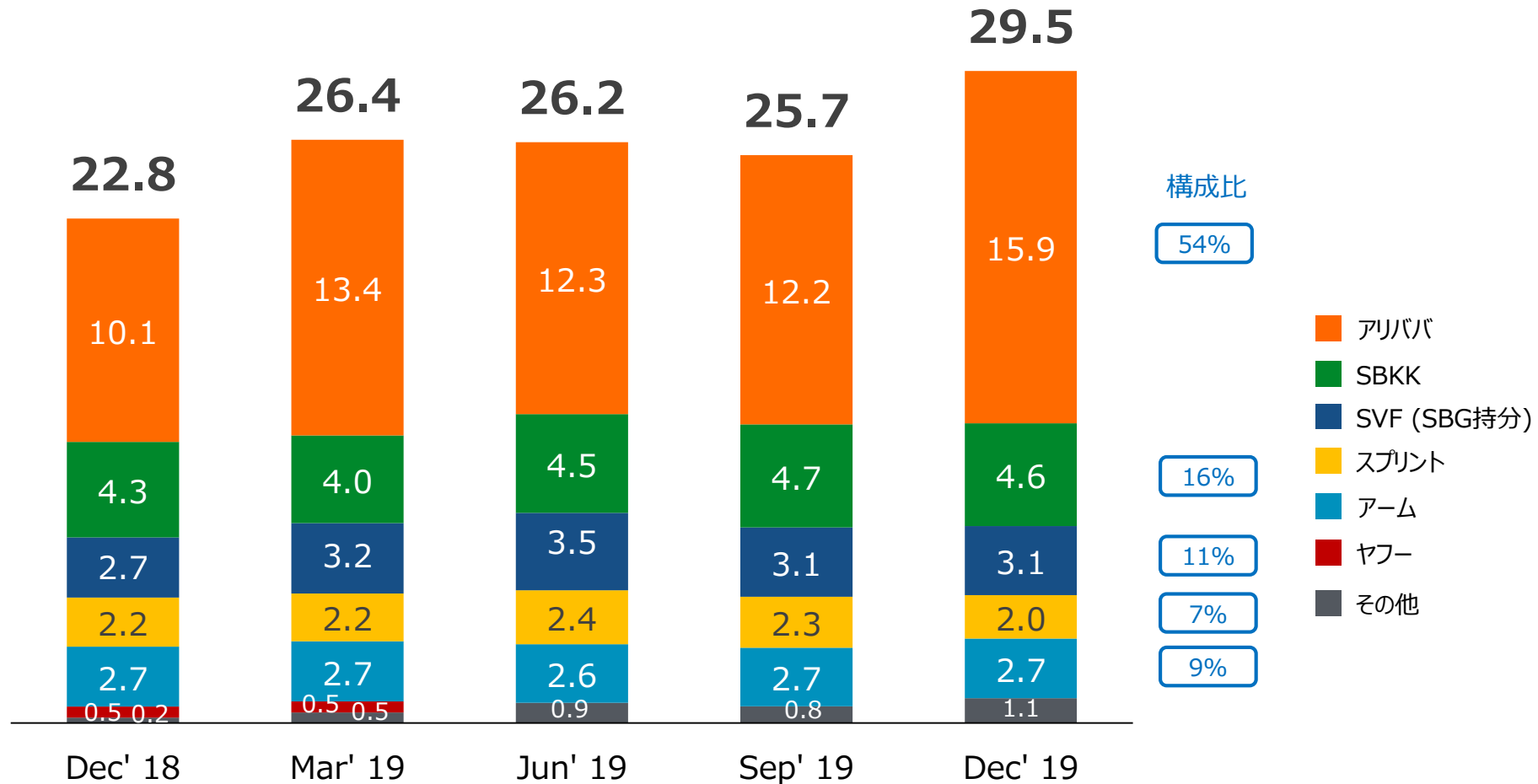
アリババ	16.08	SBKK	4.79
アセットファイナンス	▲1.23	スプリント	3.23
アリババ (調整後)	14.85	アーム	2.70

※ 上場株価および為替レートは、2020年2月12日時点 (米国市場は2020年2月11日時点)

- アリババ: SBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出。同社株式を活用するアセットファイナンスの決済に必要な金額を控除。マージンローンは負債残高相当額(1兆310億円)、カラ取引は2020年2月11日時点の同社株価に基づき算出された満期決済金額(2,032億円)を控除
- SBKKおよびスプリント: SBGの各社保有株式数に各社株価を乗じて算出
- アーム: SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- SVF: SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + ジェネラル・パートナーとして当社が受け取る予定の成功報酬の見込金額等
- その他: 主にSBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出

前年同期比6.7兆円増加

(兆円)



※ 株価および為替レートは、各四半期の東証最終取引日ベース
 - アリババ: SBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出
 - SBKKおよびスプリント: SBGの各社保有株式数に各社の株価を乗じて算出
 - アーム: SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
 - SVF: SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + ジェネラル・パートナーとして当社が受け取る予定の成功報酬の見込金額等
 - その他: 主にSBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出

SVF1 上場銘柄 (2019年12月末時点)

(\$ mil)	会社名	(a) 累計投資額	(b) 累計リターン*5 (グロス)	(c) = (b) - (a) 累計損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率*7
	Guardant Health*1	308	2,171	+\$1,863	7.1 x
	Slack	334	823	+\$489	2.5 x
	10x Genomics	31	293	+\$262	9.4 x
	PingAn Good Doctor	400*2	490*6	+\$90	1.2 x
	Vir Biotechnology	199	284	+\$86	1.4 x
	OneConnect	100	45	-\$55	0.4 x
	ZhongAn*4	550*3	259*6	-\$290	0.5 x
	Uber	7,666	6,609	-\$1,057	0.9 x
(A)	上場銘柄 合計*8	\$9,587	\$10,974	+\$1,386	
(B)	未上場銘柄+売却済銘柄 合計*9	\$70,871	\$79,003	+\$8,132	
(A)+(B)	SVF1 合計(グロス)	\$80,458	\$89,977	+\$9,518	

1. Guardant Health : 累計投資額 = 売却済の株式の取得コストを含む。累計リターン = 2019年9月11日に77ドル/株で売却した4,900,000株分を含む。

2. PingAn 累計投資額 : PingAnへの投資実行日(2017年12月29日)時点の為替レート、1ドル = 7.8175香港ドルにて換算。

3. ZhongAn 累計投資額 : ZhongAnへの投資実行日(2017年9月22日)時点の為替レート、1ドル = 7.808香港ドルにて換算。

4. OneConnect : 米国預託株式(American Depository Shares : ADS)にてニューヨーク証券取引所に上場。SVF1は普通株式13,333,334株(ADS 4,444,444.33株相当)を保有。

5. 累計リターン = 売却前の投資先の公正価値 + 売却済の投資先の売却価額。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

6. ZhongAn及びPingAnの累計リターン : 2019年12月30日時点の為替レート、1ドル = 7.7912香港ドルにて換算。

7. 倍率 : Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。累計リターンを累計投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

8. 未上場銘柄+売却済銘柄 合計 : 累計投資額、累計リターン、累計損益ともに全持分を精算済の投資(NVIDIA、Flipkart等)を含む。NVIDIAは2019年1月、Flipkartは2018年8月にそれぞれ精算済み。ヘッジ影響を考慮。

9. SBGに帰属するネットの投資成果は、Appendix「SVF1 投資成果(2019年12月末時点)」を参照。

SVF1 投資成果 (2019年12月末時点)

(\$ bn)		(a) 累計投資額*2	(b) 累計リターン*1 (グロス)	(c) = (b) - (a) 累計損益 (グロス)
(A)	上場銘柄 合計	\$9.6	\$11.0	+\$1.4
(B)	未上場銘柄+売却済銘柄 合計	\$70.9	\$79.0	+\$8.1
(A)+(B)	SVF1 合計(グロス)	\$80.5	\$90.0	+\$9.5

		(d) 累計支払額	(e) 価値合計
	SBG 合計 (ネット)	\$22.9	\$25.6
(内訳)	SVF1の純資産価値におけるSBGの持分		\$23.5
	SBGへ分配済の金額*3		\$1.7
	SBGが受け取る成功報酬*4		\$0.4

1. 累計リターン = 売却前の投資先の公正価値 + 売却済の投資先の売却価額。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。ヘッジ影響を考慮。諸費用等考慮前。

2. 累計投資額：SVF1開始から2019年12月31日までの累計投資額。全持分を精算済みの投資（NVIDIA、Flipkart等）を含む。NVIDIAは2019年1月、Flipkartは2018年8月にそれぞれ精算済み。ヘッジ影響を考慮。

3. SBGへ分配済の金額：SVF1開始時から2019年12月31日までに分配済の金額。

4. SBGが受け取る成功報酬：実現済の成功報酬+未払いの成功報酬。未払いの成功報酬は、2019年12月31日時点で未実現。

SVF1 上場銘柄 (2020年2月11日時点)

(\$ mil)	会社名	(a) 累計投資額	(b) 累計リターン* ⁸ (グロス)	(c) = (b) - (a) 累計損益 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率* ⁹
	Guardant Health* ¹	308	2,183	+\$1,875	7.1 x
	Uber	7,666	9,171	+\$1,505	1.2 x
	Slack* ²	334	912	+\$578	2.7 x
	10x Genomics	31	335	+\$304	10.8 x
	Vir Biotechnology	199	413	+\$214	2.1 x
	PingAn Good Doctor	400* ³	603* ⁴	+\$203	1.5 x
	OneConnect* ⁷	100	63	-\$37	0.6 x
	ZhongAn	550* ⁵	264* ⁶	-\$286	0.5 x
	上場銘柄 合計(グロス)	\$9,587	\$13,943	+\$4,355	

1. Guardant Health : 累計投資額 = 売却済の株式の取得コストを含む。累計リターン = 2019年9月11日に77ドル/株で売却した4,900,000株分を含む。

2. Slack : 累計投資額 = 売却済の株式の取得コストを含む。累計リターン = 2020年1月13日に22.40ドル/株で売却した11,000,000株分を含む。

3. PingAn 累計投資額 : PingAnへの投資実行日 (2017年12月29日) 時点の為替レート、1ドル = 7.8175香港ドルにて換算。売却済の株式の取得コストを含む。

4. PingAn 累計リターン : 2020年1月13日に53.55香港ドル/株にて売却した20,000,000株分を含む。売却済の株式の売却価額 = 2020年1月13日時点の為替レート、1ドル = 7.7698香港ドルにて換算。売却前の株式の公正価値 = 2020年2月11日時点の為替レート、1ドル = 7.7656香港ドルにて換算。

5. ZhongAn 累計投資額 : ZhongAnへの投資実行日 (2017年9月22日) 時点の為替レート、1ドル = 7.808香港ドルにて換算。

6. ZhongAn 累計リターン : 2020年2月11日時点の為替レート、1ドル = 7.7656香港ドルにて換算。

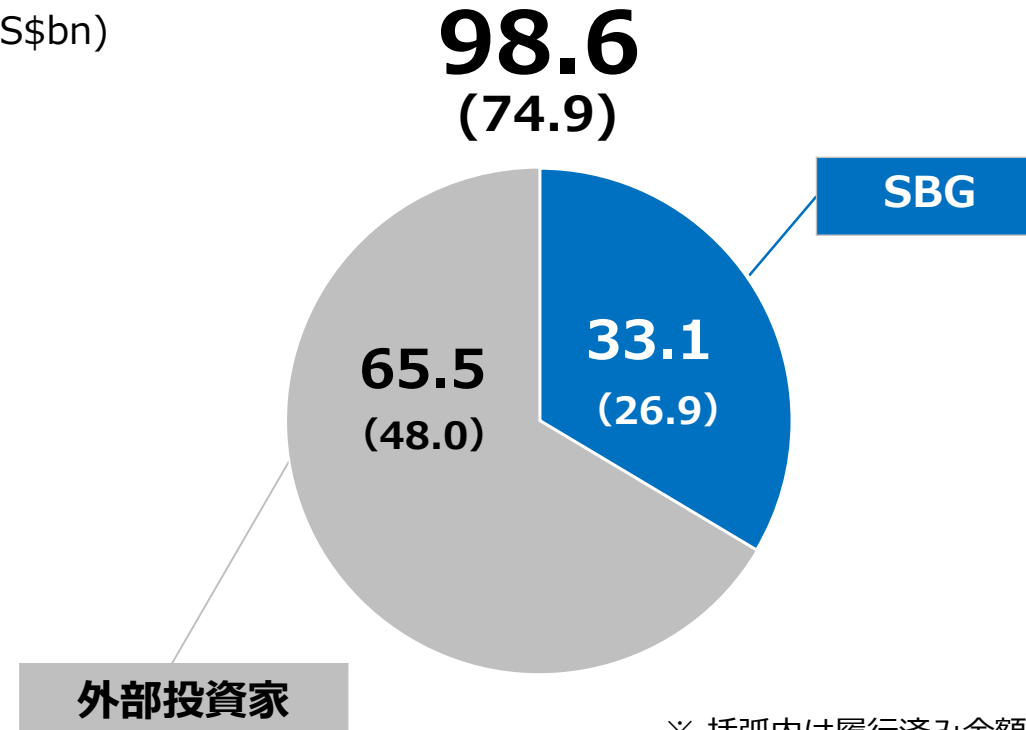
7. OneConnect : 米国預託株式 (American Depository Shares : ADS) にてニューヨーク証券取引所に上場。SVF1 は普通株式13,333,334株 (ADS 4,444,444.33株相当) を保有。

8. 累計リターン = 売却前の投資先の公正価値 + 売却済の投資先の売却価額。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

9. 倍率 : Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。累計リターンを累計投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出するため掲載していない。

出資コミットメント (2019年12月末)

(US\$bn)

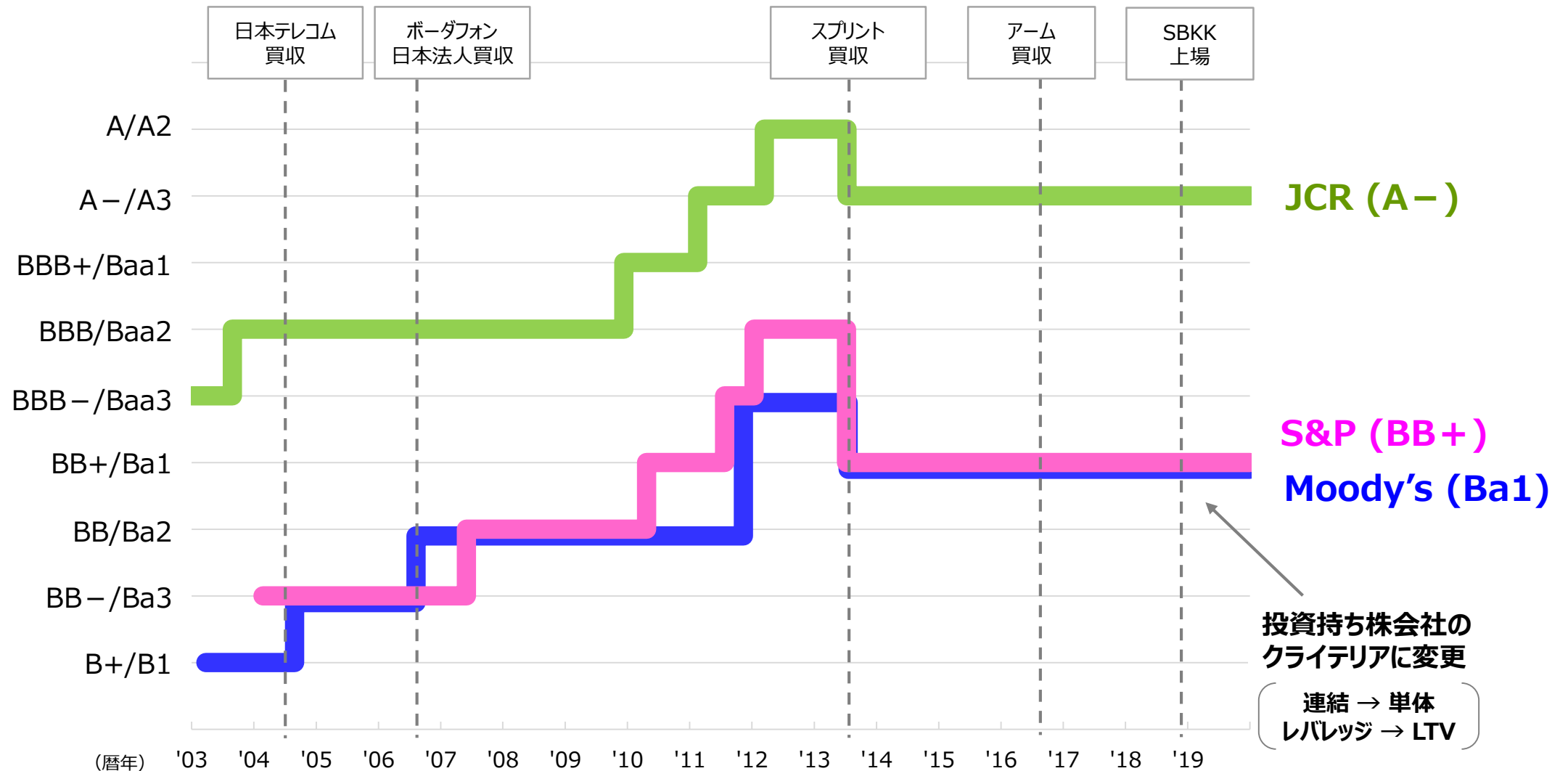


※ 括弧内は履行済み金額

※1 SVF1へのSBGの出資コミットメントは、Arm Limited株式を活用した約82億米ドル相当の支払義務履行分（前期末までに全該当株式を抛済済み）のほか、SVF1に関連するインセンティブ・スキームへ活用される予定の50億米ドルを含む

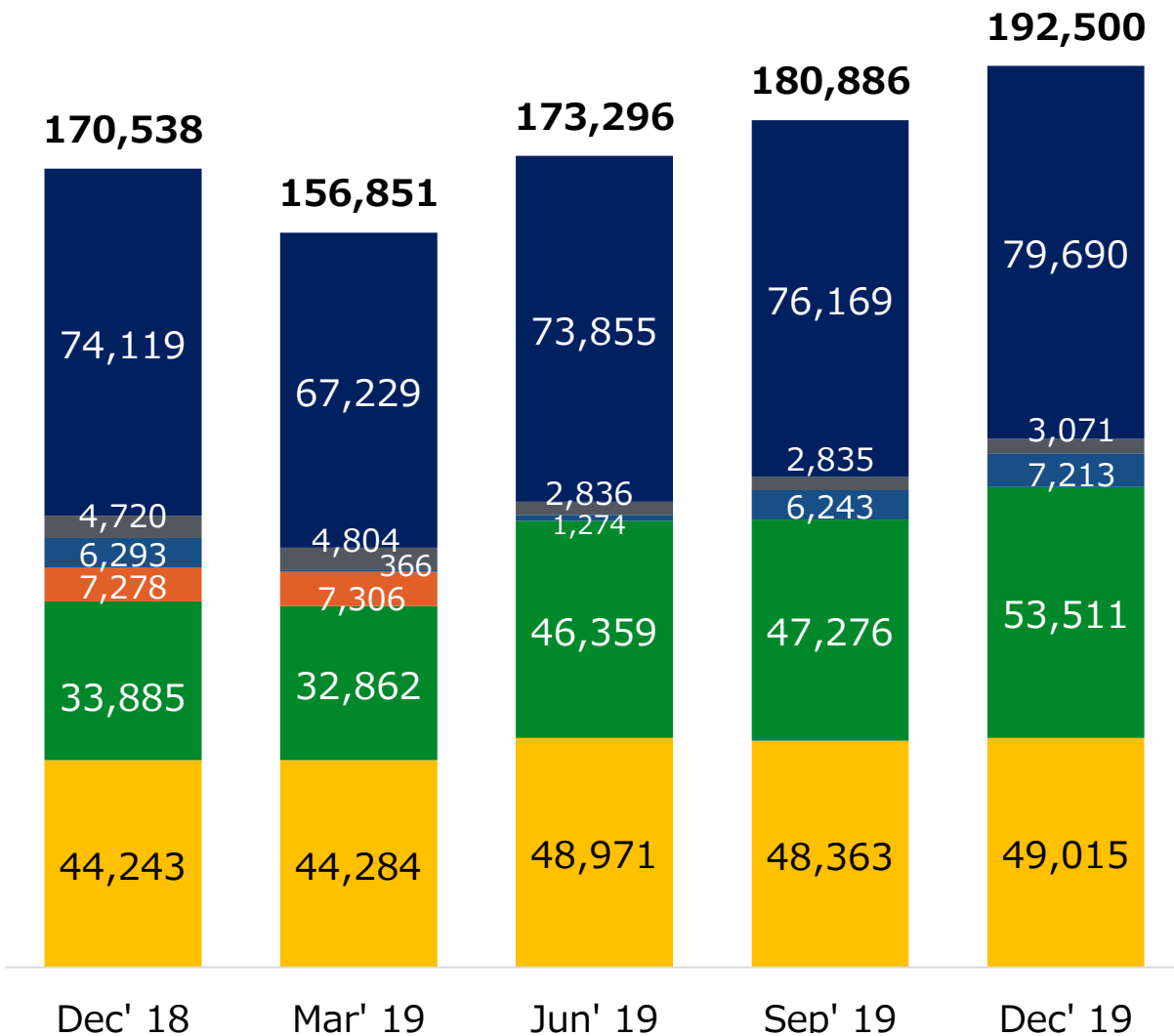
※2 当第2四半期において、DiDiへの投資についてデルタ・ファンドからSVF1への売却が決済され、デルタ・ファンドは当該売却収入を同ファンドのリミテッド・パートナーに分配し、支払義務履行額の返還を行った。これに伴い、デルタ・ファンドにおける外部投資家の出資コミットメント16億米ドルはSVF1の出資コミットメントとして返上された

投資持株会社の格付規準のもと、格付の向上を目指す



連結有利子負債

(億円)



有利子負債+リース負債

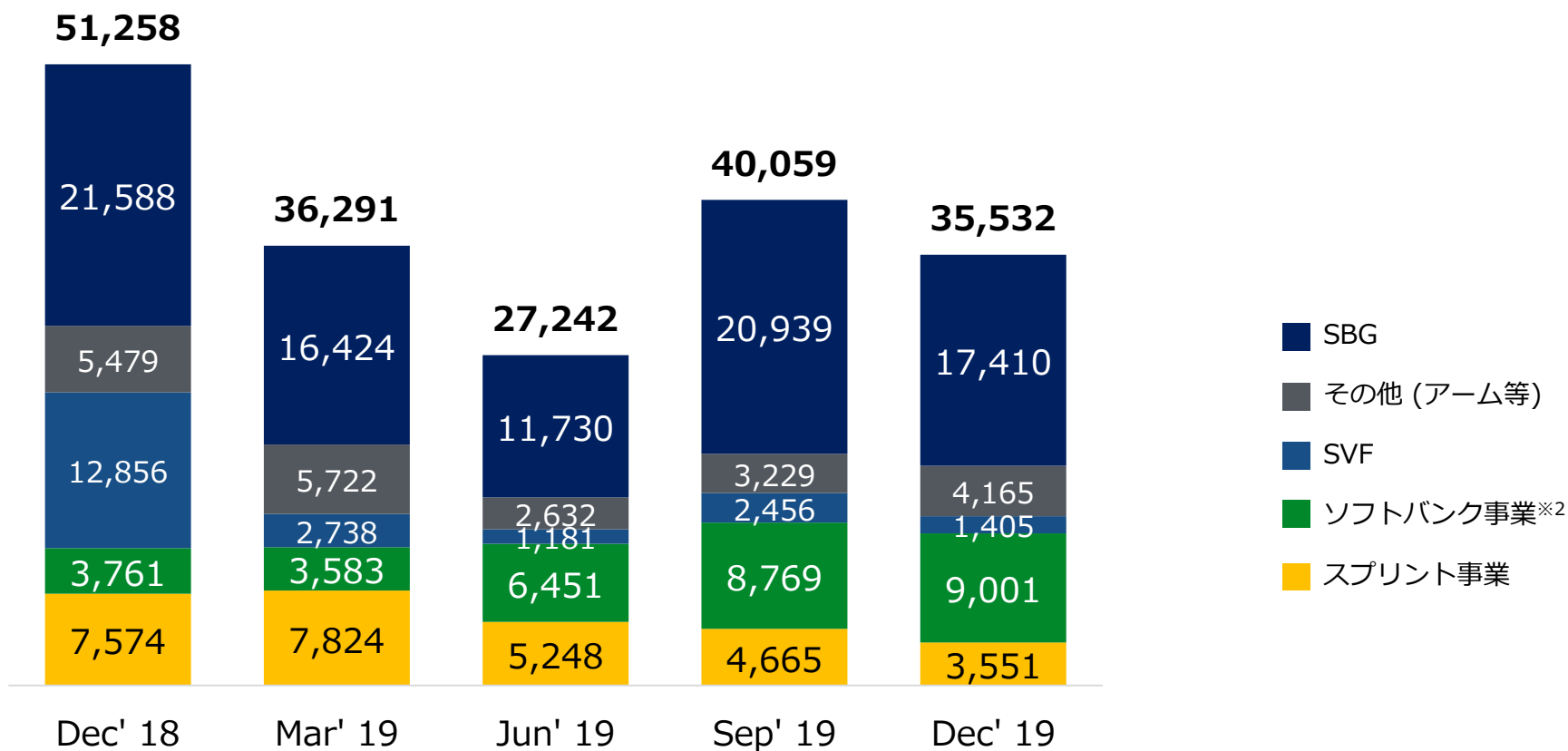
- SBG
- その他 (アーム等)
- SVF
- 株式先渡契約金融負債※2 (アリババ)
- ソフトバンク事業※3
- スプリント事業

ソフトバンク事業	53,511
SBKK有利子負債	
銀行ローン	20,570
割賦債権流動化	10,324
リース負債等	10,205
子会社有利子負債	12,411
スプリント事業	49,015
借入金	16,677
社債	24,166
その他	8,172

※1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。ジャパンネット銀行の銀行業の預金は含まない
 ※2 2019年12月期から計上しているAlibaba株カラー取引に関する株式先渡契約金融負債(1,966億円)は含まない (SBGの有利子負債に算入)
 ※3 2019年6月期から「ソフトバンク事業」は旧「ヤフー事業」を含む
 ※4 2019年6月期からIFRS16適用に伴い従前オペレーティング・リースに分類されていたリース取引を「リース負債」として従前のリース債務と合算して計上

連結手元流動性

(億円)



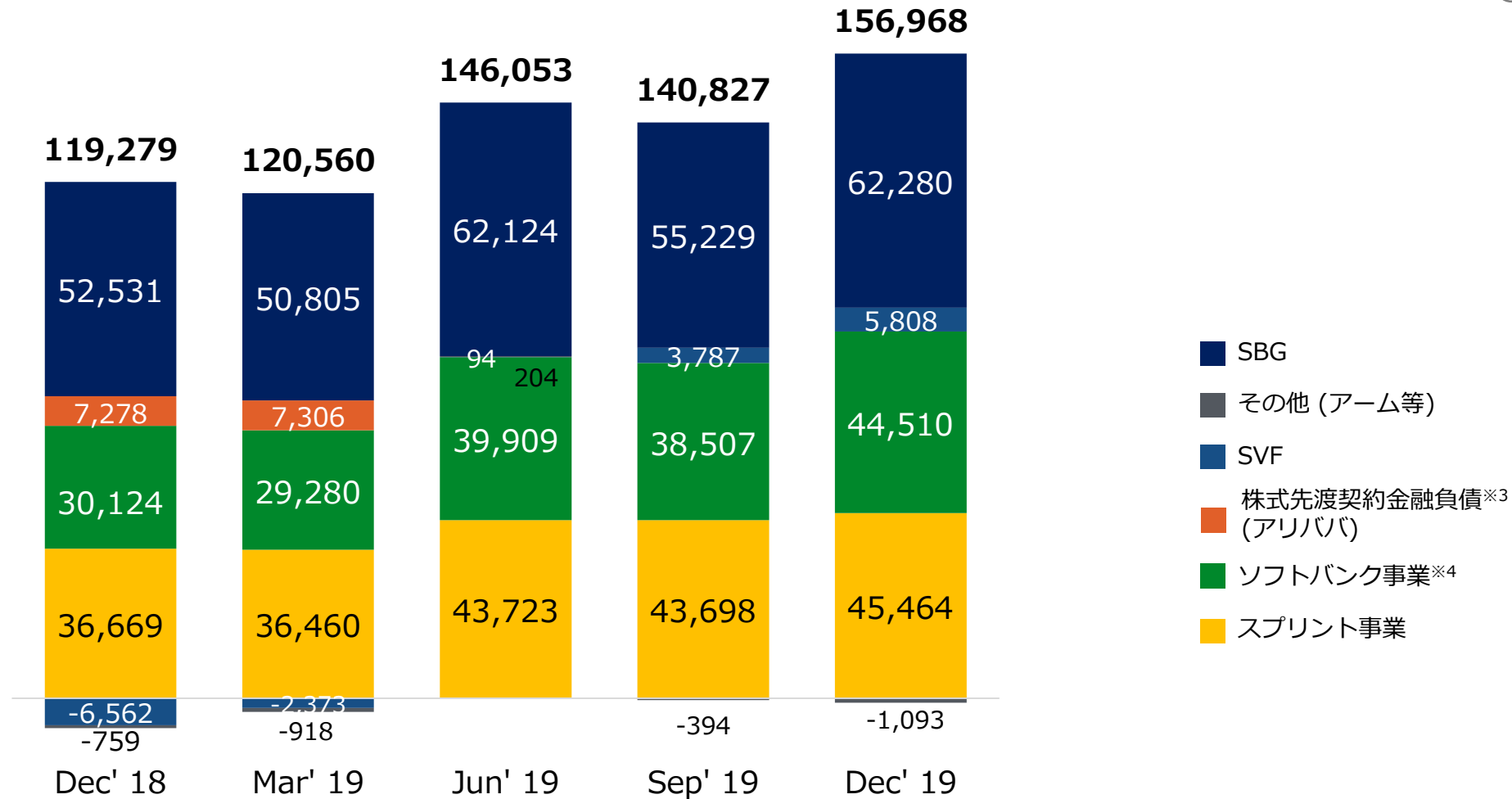
※1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。ジャパンネット銀行の手元流動性は含まない

※2 2019年6月期から「ソフトバンク事業」は旧「ヤフー事業」を含む

連結純有利子負債

(億円)

有利子負債+リース負債
- 手元流動性



※1 ジャパンネット銀行の(銀行業の預金-手元流動性)は含まない
 ※2 マイナス表記はネットキャッシュ
 ※3 2019年12月期から計上しているAlibaba株カラー取引に関する株式先渡契約金融負債(1,966億円)は含まない (SBGの有利子負債に算入)
 ※4 2019年6月期から「ソフトバンク事業」は旧「ヤフー事業」を含む
 ※5 2019年6月期からIFRS16適用に伴い従前オペレーティング・リースに分類されていたリース取引を「リース負債」として従前のリース債務と合算して計上

QUARTER ENDED DECEMBER 31, 2019

SoftBank Vision Fund I Update

NAVNEET GOVIL

Managing Partner & Chief Financial Officer
SoftBank Investment Advisers

Important Information (1 of 2)

This presentation (this “Presentation”) is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, “SoftBank”) in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the “Vision Fund I” or “SVF I”) and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund I or SoftBank Vision Fund II-1 L.P. and SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, “SVF II” or the “Vision Fund II”), each managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the “Manager” or “SBIA”) and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund I is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund I or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund I, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund I, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager’s investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund I may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes “forward-looking statements,” which can be identified by the use of terms such as “may”, “will”, “should”, “expect”, “project”, “estimate”, “intend”, “continue”, “target” or “believe” (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund I or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority. No such governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager or the adequacy of the information contained herein. Any representation to the contrary is unlawful. Except where otherwise indicated herein, the information provided in this Presentation is based on matters as they exist as of the date of preparation of this Presentation and not as of any future date, and will not be updated or otherwise revised to reflect information that subsequently becomes available, or circumstances existing or changes occurring after the date hereof.

Important Information (2 of 2)

Vision Fund I performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund I's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund I performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund I as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund I. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund I in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund I or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations and assumptions with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund I's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

Topics

01- Progress & Highlights

02- Performance & Impact on SoftBank Group

03- In Focus: Valuations Update

Progress & Highlights

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Key Developments

Three-Month Period Ended
December 31, 2019

Investments Funded¹

21

Acquisition Cost²

\$4.2B

Recent IPOs³



Footnotes:

1. Investments Funded include follow-on investments and subsequent tranches of funding in Vision Fund I's existing portfolio companies.
2. Acquisition Cost reflects the total cost of investments entered into by Vision Fund I in the three-month period ended December 31, 2019.
3. Vir Biotechnology Inc. ("Vir") common stock began trading on NASDAQ on October 11, 2019. OneConnect Financial Technology Co., Ltd. ("OneConnect") American depository shares began trading on NYSE on December 13, 2019. Both Vir and OneConnect are Vision Fund I's portfolio companies as of December 31, 2019. Recent IPO information is solely for illustrative purposes. Select investments have been presented to illustrate examples of Vision Fund I's investments that have undergone public offerings and do not purport to be a complete list of Vision Fund I's investments. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund I's investments.

The information herein is presented solely for Vision Fund I. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. References to individual investments should not be construed as a recommendation of any specific investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund I's investments.

PROGRESS & HIGHLIGHTS

SoftBank Vision Fund I: Snapshot

As of December 31, 2019

SoftBank Vision Fund I

Total Commitment
\$98.6B

Acquisition Cost¹
\$80.5B

Cumulative Investment Gains¹
\$9.5B

Distributions²
\$10.6B

SoftBank Group

Total Commitment
\$28.1 B

SBG Paid-In Capital
\$22.9B

SBG Total Value³
\$25.6B

SBG Distributions²
\$1.7B

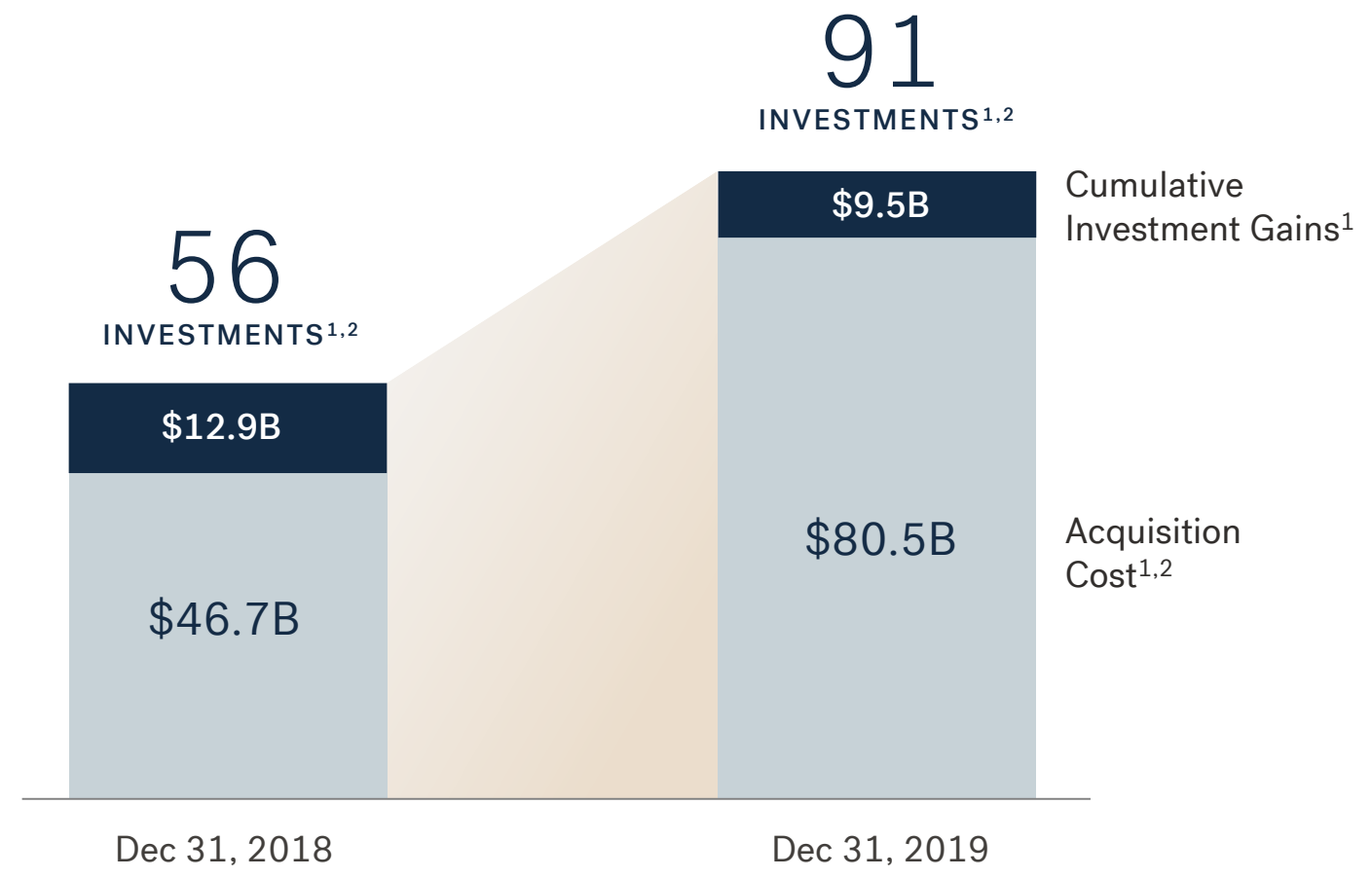
Footnotes:

1. Acquisition Cost and Cumulative Investment Gains are cumulative from Fund Inception to December 31, 2019. They include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and the portion of the investment in Guardant Health which was sold in September 2019. Cumulative Investment Gains are before tax and expenses and include unrealized and realized gains and losses from investments and their related hedges.
2. Distributions include Realized Proceeds and Preferred Equity Coupon distributed or paid to Limited Partners from Fund Inception to December 31, 2019. They include Return of Recalable Utilised Contributions that were retained and reinvested but do not include Return of Recalable Unutilised Contributions.
3. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement. Manager's Performance Fee entitlement reflects total Performance Fees earned by the Manager from Fund Inception to December 31, 2019, including Realized Performance Fees earned from Flipkart and Nvidia exits and Accrued Performance Fee. Realized Performance Fees were partially paid as of December 31, 2019. Accrued Performance Fee is unrealized and not yet paid.

The information herein is presented solely for Vision Fund I. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Investment Gains and Total Value include valuations of unrealized investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.

PROGRESS & HIGHLIGHTS

Growth of our Portfolio: Vision Fund I



Footnotes:

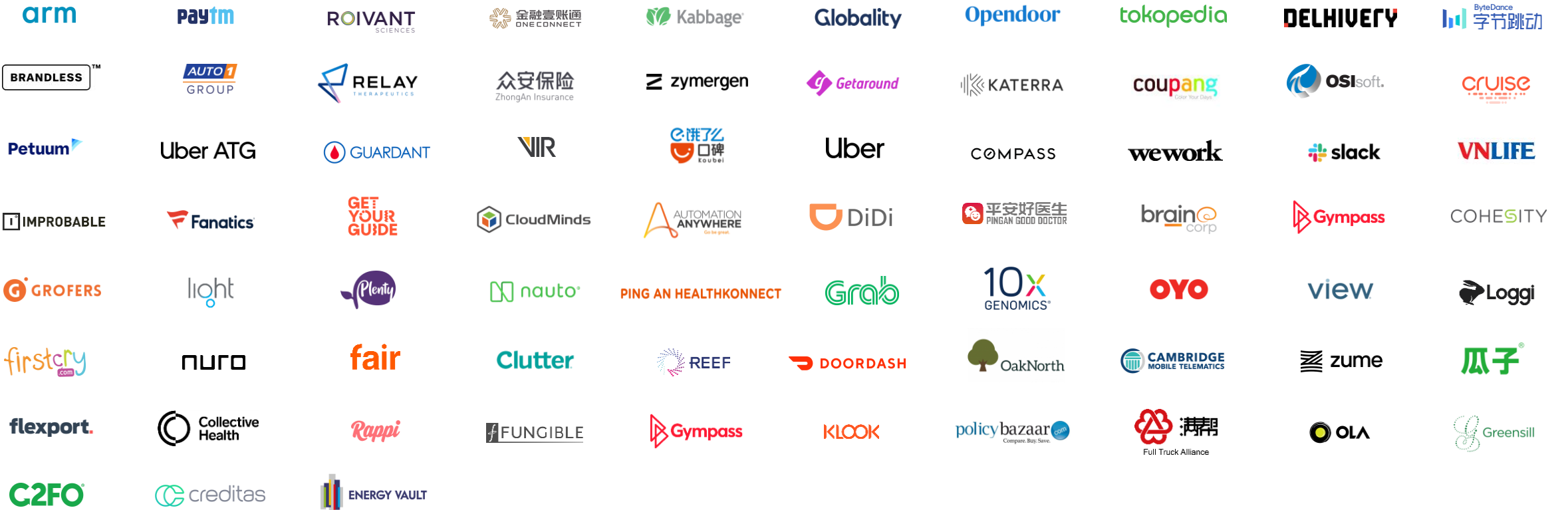
1. Acquisition Cost, Number of Investments, and Cumulative Investment Gains are cumulative from Fund Inception to the period end indicated. They include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and the portion of the investment in Guardant Health which was sold in September 2019. Cumulative Investment Gains are before tax and expenses and include unrealized and realized gains and losses from investments and their related hedges.
2. Includes investments acquired by the Vision Fund I and joint-ventures with existing portfolio companies as of the respective date.

The information herein is presented solely for Vision Fund I. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not indicative of future results. There can be no assurances that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I. Cumulative Investment Gains include valuations of unrealized investments. Actual realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized gains may differ materially from the values indicated herein.

Growing Portfolio of Market Leaders

As of December 31, 2019








GRAB
PING AN GOOD DOCTOR JV



Investments included herein were held by Vision Fund I as of December 31, 2019. The investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to demonstrate examples of Vision Fund I investments, and do not purport to be a complete list thereof. References to individual investments should not be construed as a recommendation of any specific investment or security. As of December 31, 2019, Vision Fund I has exited its entire interests in Flipkart, Nvidia and other undisclosed investments. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund I investments.

Portfolio Composition By Sector

As of December 31, 2019

						
Consumer	Enterprise	Fintech	Frontier Tech	Health Tech	Real Estate	Transportation & Logistics
19%	4%	7%	14%	6%	10%	40%
COST						
\$10.8B	\$2.5B	\$4.9B	\$10.8B	\$2.7B	\$10.1B	\$33.0B
FAIR VALUE						
\$15.4B	\$3.5B	\$5.6B	\$11.0B	\$4.8B	\$7.9B	\$31.6B

Information herein is presented solely for Vision Fund I and does not include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and the portion of the investment in Guardant Health which was sold in September 2019. Information is provided solely for illustrative purposes and there can be no assurance that future investments will be made in sectors similar to those set forth herein. Sector characterization has been determined by SBIA on a subjective basis. Sector concentration is calculated as a percentage of total portfolio Fair Value as of December 31, 2019. Fair Value reflects unrealized estimated amounts, does not take into account fees or expenses, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.

Portfolio Composition By Geography and Sector

As of December 31, 2019



Transportation & Logistics

- CAMBRIDGE MOBILE TELEMATICS
- CRUISE
- DOORDASH
- fair
- flexport.
- Getaround
- Loggi
- nauto
- NURO
- Rappi
- REEF
- Uber Uber ATG
- zume

Frontier Tech

- brain corp
- CloudMinds
- FUNGIBLE
- light
- Petuum
- zymergen

Health Tech

- 10x GENOMICS
- Collective Health
- GUARDANT
- RELAY THERAPEUTICS
- ROIVANT SCIENCES
- VIR

Enterprise

- AUTOMATION ANYWHERE
- COHESITY
- Globality
- Gympass
- mapbox
- osisoft.
- slack

Consumer

- BRANDLESS™
- Fanatics
- Plenty

Real Estate

- Clutter
- COMPASS
- KATERRA
- Opendoor
- view
- wework

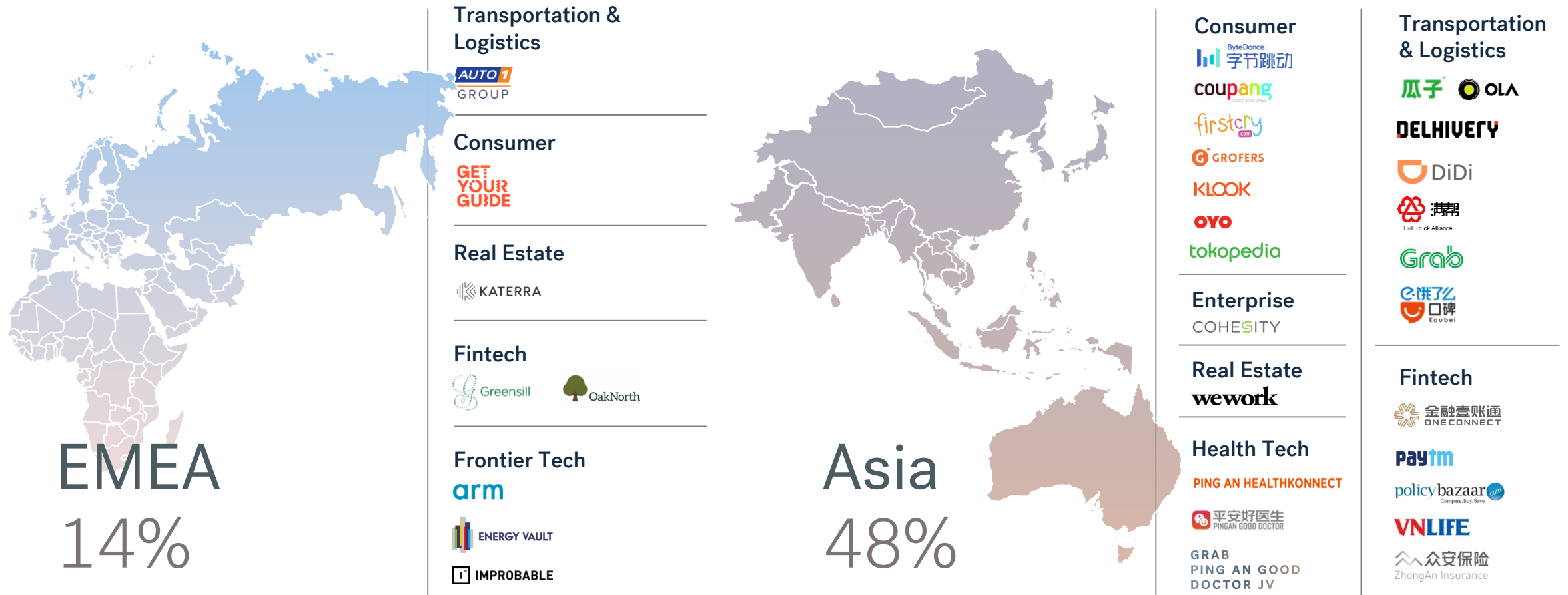
Fintech

- C2FO
- credits
- Kabbage

Information herein is presented solely for Vision Fund I and does not include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and the portion of the investment in Guardant Health which was sold in September 2019. Geographic concentration is calculated as a percentage of total portfolio Fair Value as of December 31, 2019. Portfolio composition is provided solely for illustrative purposes, and there can be no assurance that future investments will be similar to those set forth herein. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA in various sector categories in the Americas and do not purport to be a complete list of Vision Fund I investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund I investments.

Portfolio Composition By Geography and Sector



As of December 31, 2019



Information herein is presented solely for Vision Fund I and does not include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and the portion of the investment in Guardant Health which was sold in September 2019. Geographic concentration is calculated as a percentage of total portfolio Fair Value as of December 31, 2019. Portfolio composition is provided solely for illustrative purposes, and there can be no assurance that future investments will be similar to those set forth herein. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA in various sector categories in the EMEA and Asia and do not purport to be a complete list of Vision Fund I investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund I investments.

8 Public Listings Since Inception

As of December 31, 2019

				
STOCK PRICE ¹	NASDAQ: GH \$78.14	HKG: 1833 \$56.85 HKD	NYSE: WORK \$22.48	NASDAQ: TXG \$76.25
GROSS MOIC ²	7.1x	1.2x	2.5x	9.4x
				
STOCK PRICE ¹	NYSE: UBER \$29.74	NASDAQ: VIR \$12.58	HKG: 6060 \$28.10 HKD	NYSE: OCFT \$10.03
GROSS MOIC ²	0.9x	1.4x	0.5x	0.4x

Footnotes:

1. Stock Price represents the closing price of the publicly traded stock on December 31, 2019.
2. Gross MOIC (Gross Multiple of Invested Capital) is measured by dividing the investment's total realized and unrealized value by the total amount invested. It includes valuation uplifts that reflect unrealized estimated amounts, does not take into account taxes or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance.

Public Listing information is presented for Vision Fund I only and is solely for illustrative purposes. With respect to publicly-traded securities, the quoted prices presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date. Individual investors' results may vary. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. Select investments have been presented to illustrate examples of Vision Fund I's investments that have undergone a public offerings and do not purport to be a more complete list of Vision Fund I's investments. Please refer to visionfund.com/portfolio for a complete list of Vision Fund I's investments. Net performance for the subset of investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.

Performance & Impact on SoftBank Group

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹

Amounts in USD Billions

Nine-Month Period Ended

	2018 December 31	2019 December 31
Fund Net Profit (Loss) ²	\$6.49	\$(6.20)
Less: Change in third party interests in funds	(4.43)	3.28
SBG LP Income (Loss): Share of Fund Net Profit (Loss)	\$2.06	\$(2.92)
SBG GP Income (Loss): Management Fees & Performance Fees ³	1.52	(1.99)
Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹	\$3.58	\$(4.91)

Footnotes:

- Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects income from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement.
- Fund Net Profit (Loss) includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) and investment gains/losses recorded as deemed capital movement. Net change in fair value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Performance Fees earned by the Manager during the nine-month periods ended December 31, 2018 and December 31, 2019, respectively. They include Realized Performance Fees earned from Flipkart and Nvidia exits and any changes in Accrued Performance Fee during the respective period. Realized Performance Fees were not yet paid as of December 31, 2018 and partially paid as of December 31, 2019. Accrued Performance Fee is unrealized and not yet paid as of each respective date. The Fund did not have a Performance Fee Clawback as of December 31, 2019.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to Vision Fund I. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹

Amounts in USD Billions

Fund Inception to

2019
December 31

Fund Net Profit ²	\$4.60
Less: Change in third party interests in funds	(2.34)
SBG LP Income: Share of Fund Net Profit	\$2.26
SBG GP Income: Management Fees & Performance Fees ³	0.72
Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹	\$2.98

Footnotes:

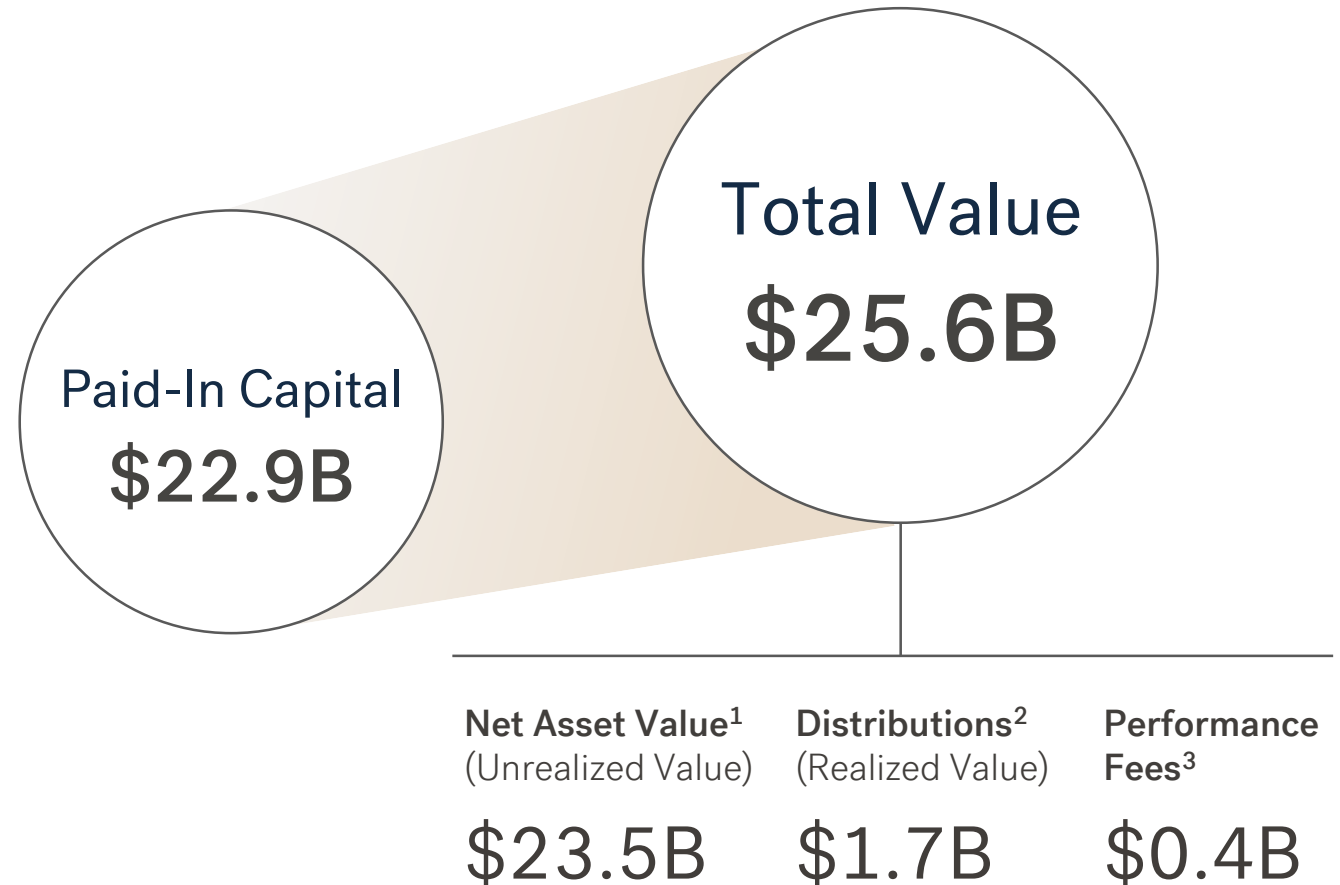
1. Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects income from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement.
2. Fund Net Profit includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) and investment gains/losses recorded as deemed capital movement. Net change in fair value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.
3. Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Performance Fees earned by the Manager from Fund Inception to December 31, 2019, including Realized Performance Fees earned from Flipkart and Nvidia exits and Accrued Performance Fee. Realized Performance Fees were partially paid as of December 31, 2019. Accrued Performance Fee is unrealized and not yet paid. The Fund did not have a Performance Fee Clawback as of December 31, 2019.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to Vision Fund I. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Realized and Unrealized Values

As of December 31, 2019



Footnotes:

1. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) and investment gains/losses recorded as deemed capital movement. Net change in fair value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.
2. Distributions include Realized Proceeds and Preferred Equity Coupon distributed or paid to SBG from Vision Fund I Inception to December 31, 2019. They include Return of Recalable Utilised Contributions that were retained and reinvested but do not include the Return of Recalable Unutilised Contributions.
3. Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Performance Fees earned by the Manager from Fund Inception to December 31, 2019, including Realized Performance Fees earned from Flipkart and Nvidia exits and Accrued Performance Fee. Realized Performance Fees were partially paid as of December 31, 2019. Accrued Performance Fee is unrealized and not yet paid. The Fund did not have a Performance Fee Clawback as of December 31, 2019.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to Vision Fund I. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

In Focus: Valuations Update

Vision Fund I: Measurable Value in Our Portfolio

As of December 31, 2019

Realized Investments

Gross Realized Gains¹

\$4.5B

Number of Portfolio Companies^{1,2}: 4

Unrealized Investments

Total Acquisition Cost¹

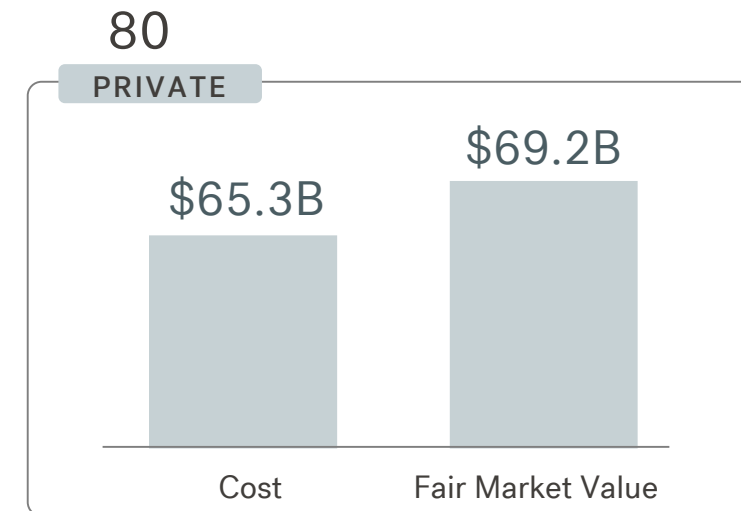
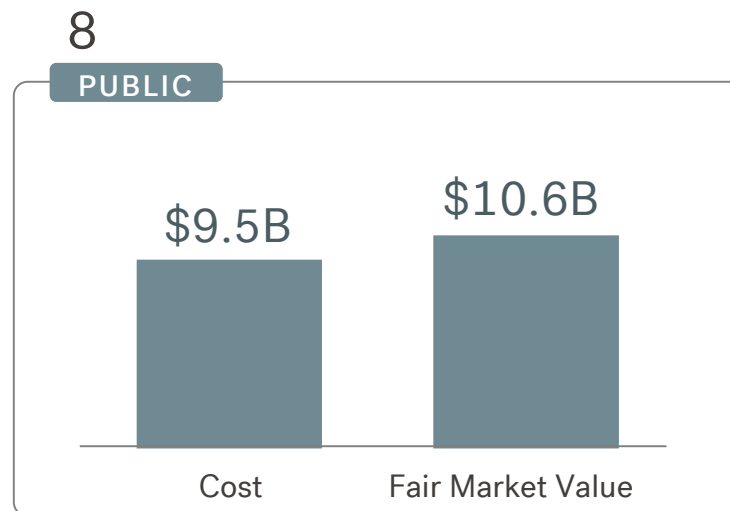
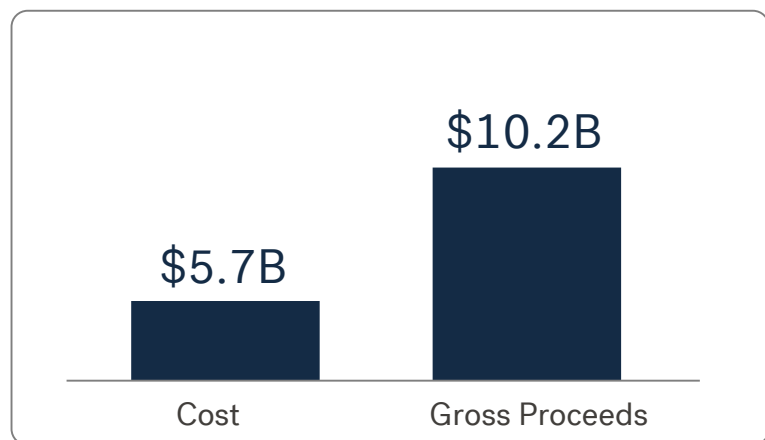
\$74.8B

Gross Unrealized Gains^{1,3}

\$5.0B

Total Fair Market Value^{1,3}

\$79.8B



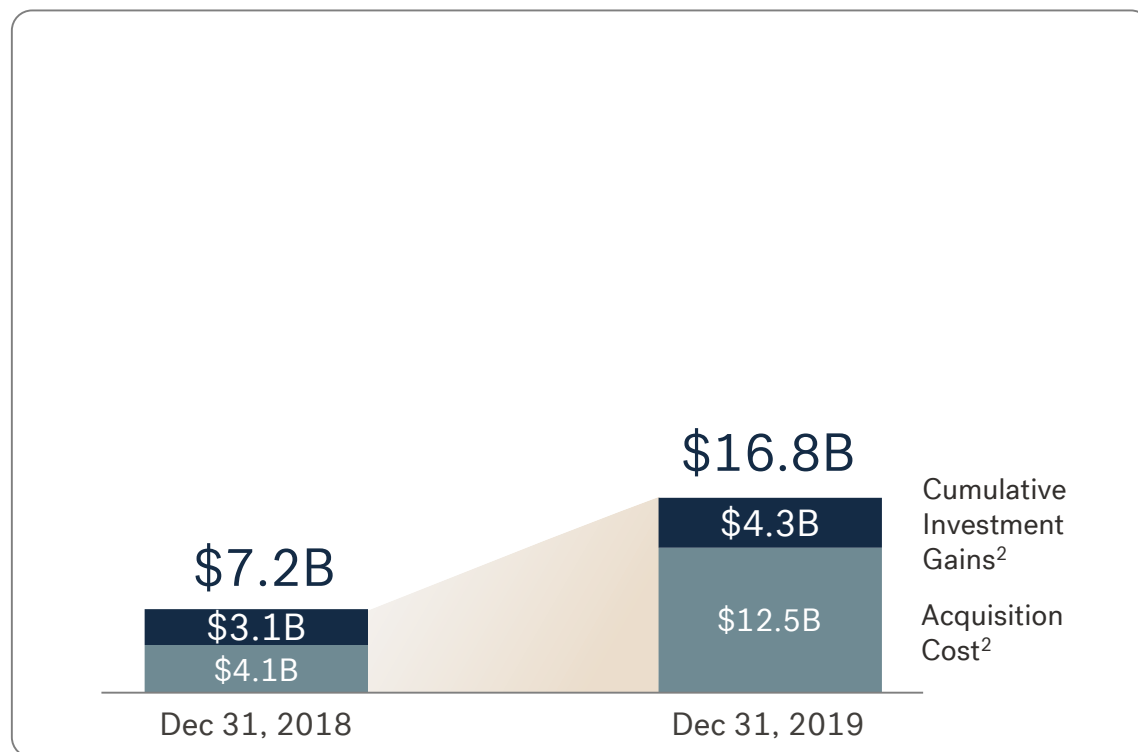
Footnotes:

1. Cost and Total Acquisition Cost, Number of Portfolio Companies, Gross Realized Gains and Gross Unrealized Gains are cumulative from Fund Inception to December 31, 2019. Realized Investments include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and the portion of the investment in Guardant Health which was sold in September 2019. Gross Realized Gains and Gross Unrealized Gains are before tax and expenses. Gross Realized Gains include realized gains from exited investments and their related hedges. Net performance cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.
2. Number of Portfolio Companies includes investments acquired by Vision Fund I and joint-ventures with existing portfolio companies as of December 31, 2019.
3. Gross Unrealized Gains and Fair Market Value do not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.

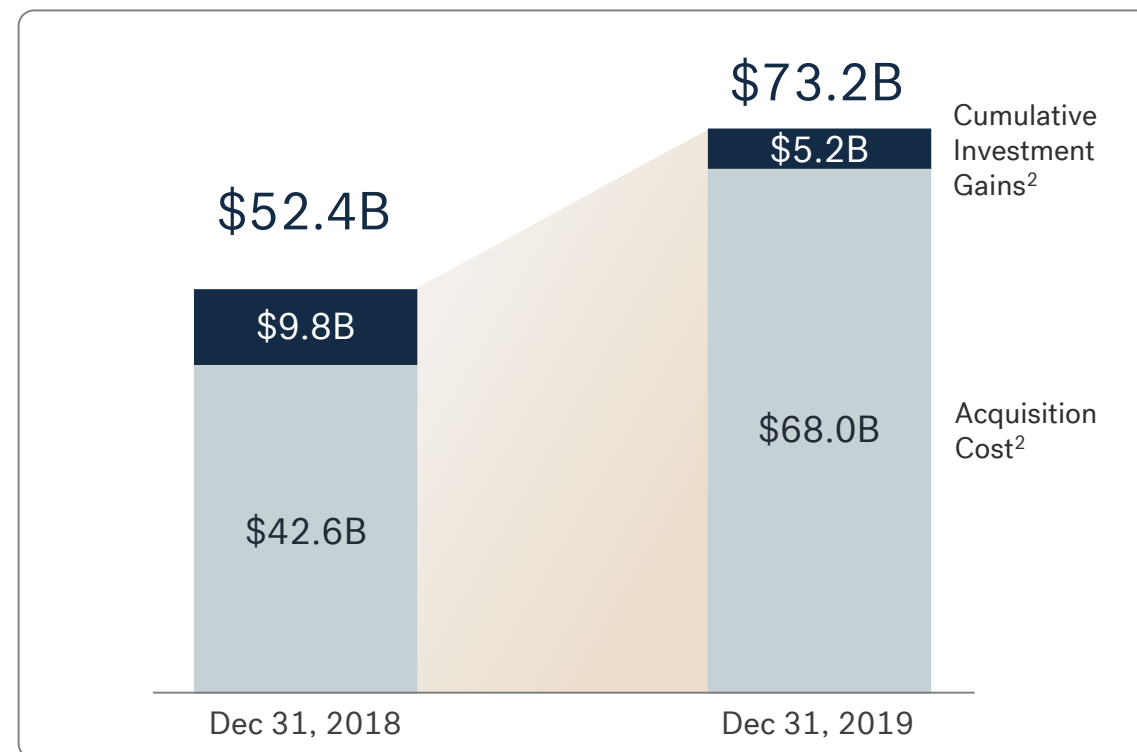
The information herein is illustrative and presented solely for Vision Fund I. Past performance is not indicative of future results, individual investors' results may vary. There can be no assurances that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I.

Vision Fund I: Measurable Value in Our Portfolio (Year-over-Year)

Public Investment Value¹



Private Investment Value¹



Footnotes:

- Public and Private Investment Value include the Gross Realized Proceeds of exited investments and Fair Market Value of unrealized investments as of the respective date. Gross Realized Proceeds are before tax and expenses and include realized proceeds from exited investments and their related hedges. Fair Market Value and Uplift reflect unrealized estimated amounts, does not take into account fees or expenses, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- Acquisition Cost and Cumulative Investment Gains are cumulative from Fund Inception to December 31, 2019. They include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and the portion of the investment in Guardant Health which was sold in September 2019. Cumulative Investment Gains are before tax and expenses and include unrealized and realized gains and losses from investments and their related hedges.

The information herein is illustrative and presented solely for Vision Fund I. Past performance is not indicative of future results, individual investors' results may vary. There can be no assurances that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I.

IN FOCUS: VALUATIONS UPDATE

Portfolio Fair Value Changes

As of December 31, 2019

No. of Portfolio Companies¹

Since Inception

Three-Months Ended

With
Uplifts^{2,3}

38

22

With
Writedowns^{2,3}

31

27

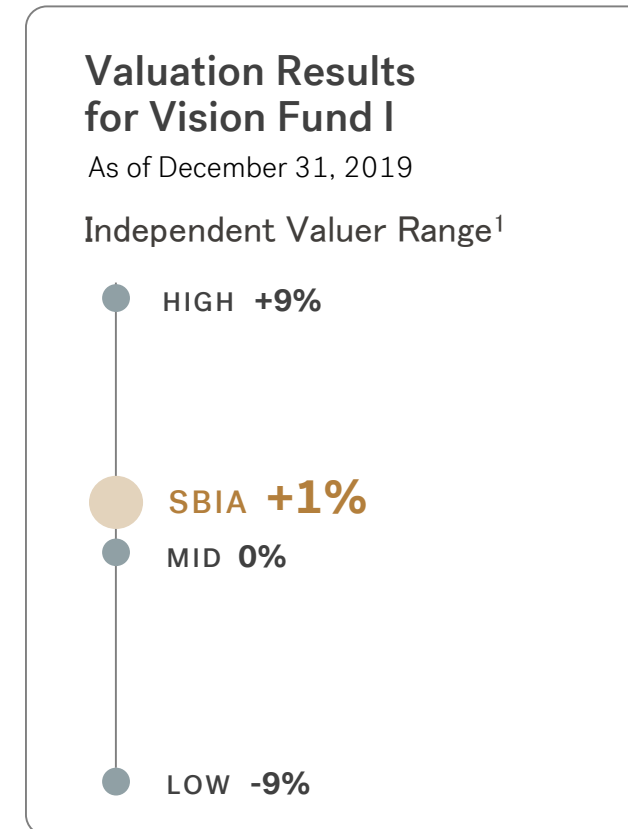
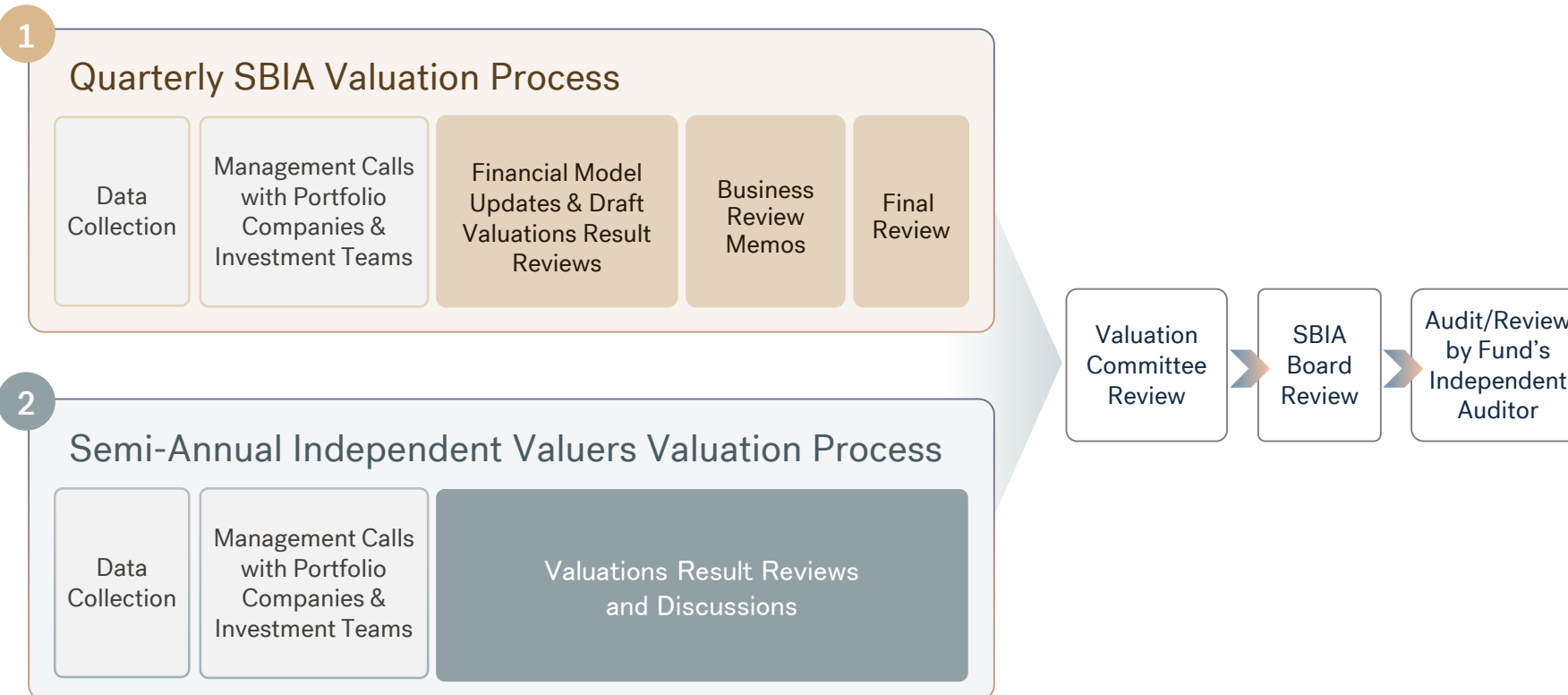
Footnotes:

1. No. of Portfolio Companies with Uplifts and with Write Downs include Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, and other undisclosed exits.
2. No. of Portfolio Companies with Uplifts (Writedowns) Since Inception reflects the number of companies with fair values as of December 31, 2019 above (Uplifts) or below (Writedowns) their acquisition costs. No. of Portfolio Companies with Uplifts (Writedowns) during the three months ended December 31, 2019 reflects the number of companies with fair values as of December 31, 2019 above (Uplifts) or below (Writedowns) their respective fair values as of September 30, 2019, adjusting for acquisitions and exits during the period.
3. Uplift and Write Down reflect unrealized estimated amounts, does not take into account fees or expenses, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.

The information herein is illustrative and presented solely for Vision Fund I. Past performance is not indicative of future results, individual investors' results may vary. There can be no assurances that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I.

Quarterly Valuation Process

6-Week Parallel Workflows Between SBIA Valuations Team and Independent Valuers



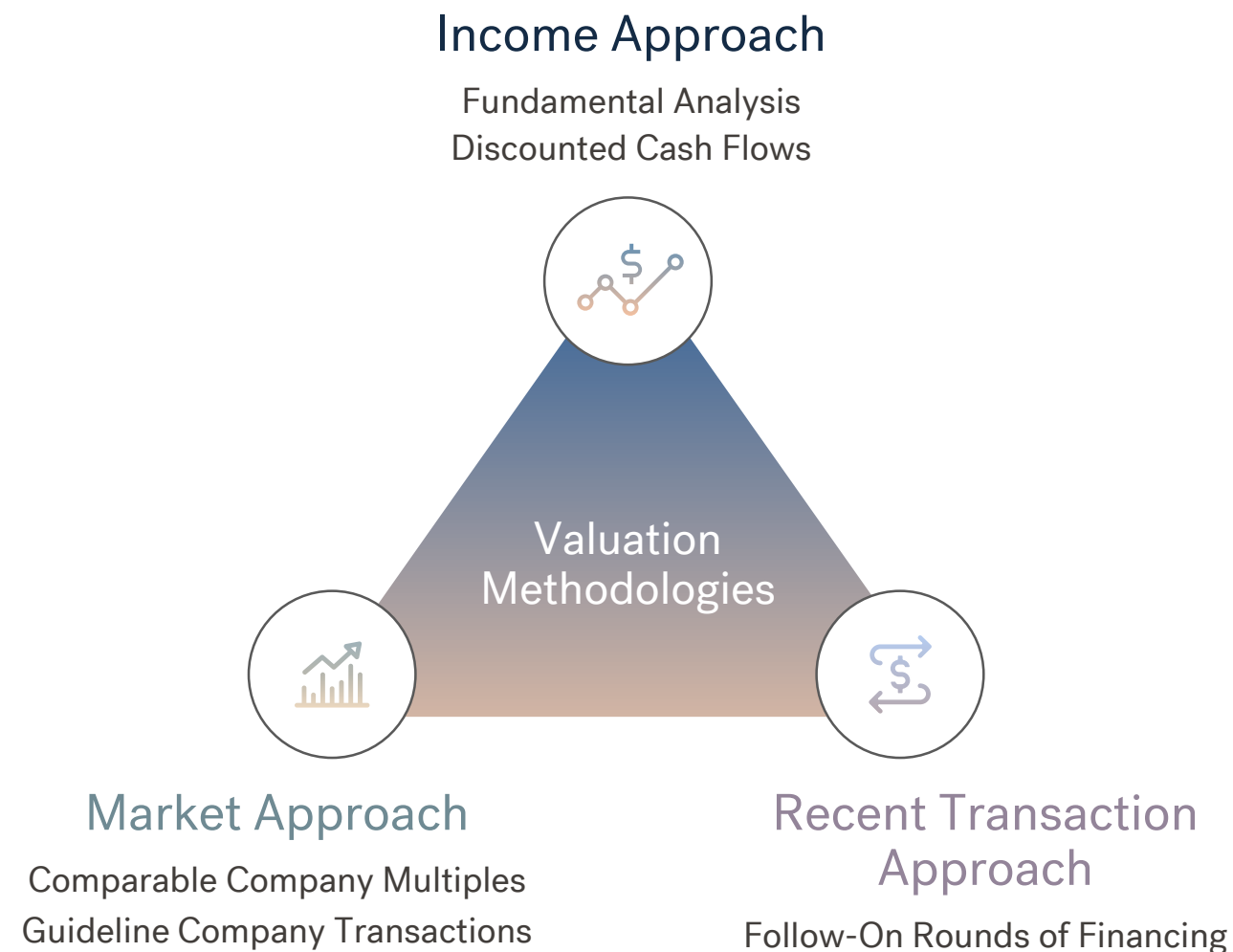
Footnotes:

1. Represents the aggregate valuation range provided by the Independent Valuers for private assets based on the Independent Valuation results as at Dec 31, 2019 which were available as at Feb 12, 2020. Independent Valuer Range's mid-point ("Mid") is benchmarked at 0%. The high-end ("High") and low-end ("Low") of the Independent Valuer Range is 9% above and below the mid-point. Independent Valuers provide a range rather than a specific value amount and the Independent Valuer Range has therefore been presented as such. SoftBank Investment Advisers ("SBIA")'s concluded valuation on an aggregate basis is 1% above the Independent Valuer Range's mid-point.

There can be no assurance that the operations and/or processes of SBIA and Vision Fund I described in this Presentation will continue throughout the life of Vision Fund I or any successor fund managed by the Manager, and such processes and operations may change.

IN FOCUS: VALUATIONS UPDATE

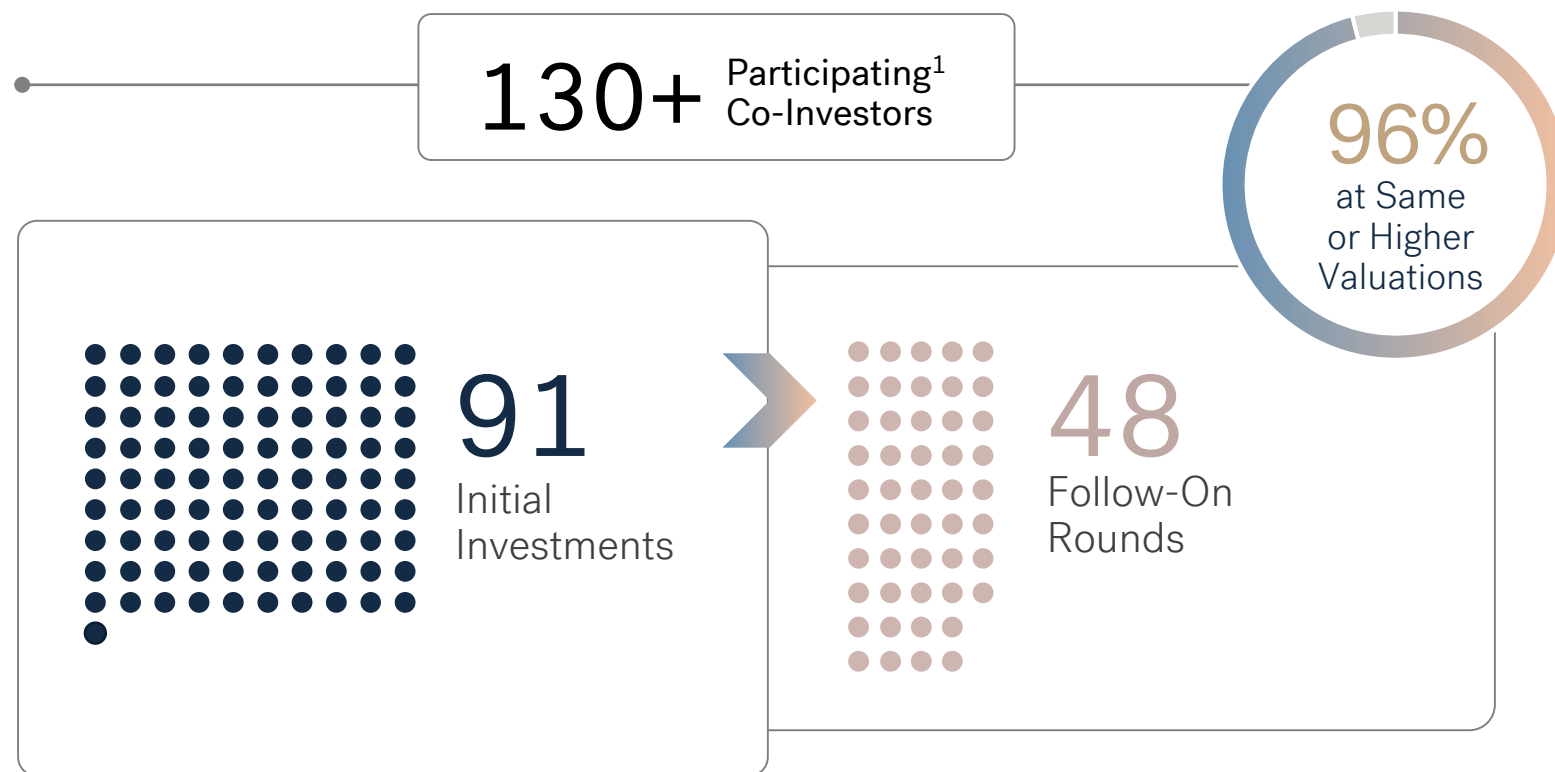
Triangulation of Valuation Methodologies



IN FOCUS: VALUATIONS UPDATE

Valuations Validated by Participating Co-Investors

Since Inception to
December 31, 2019



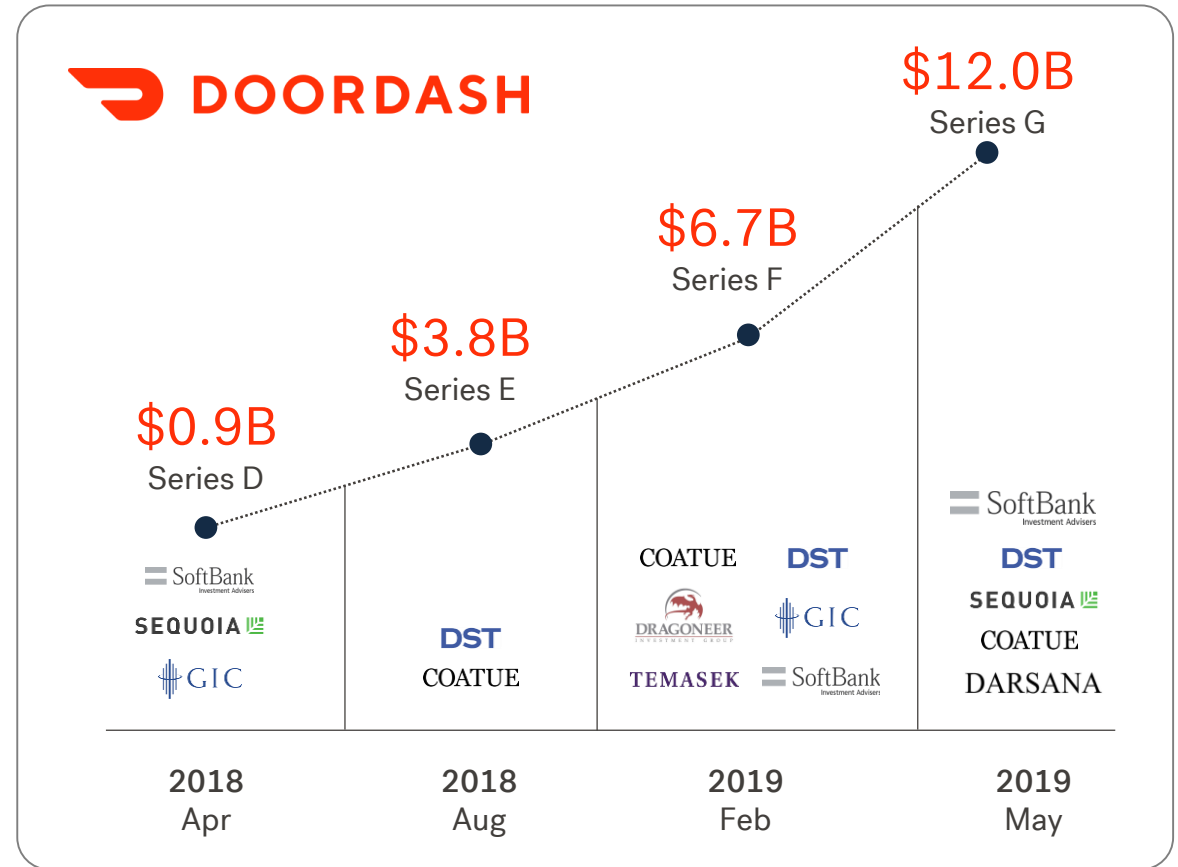
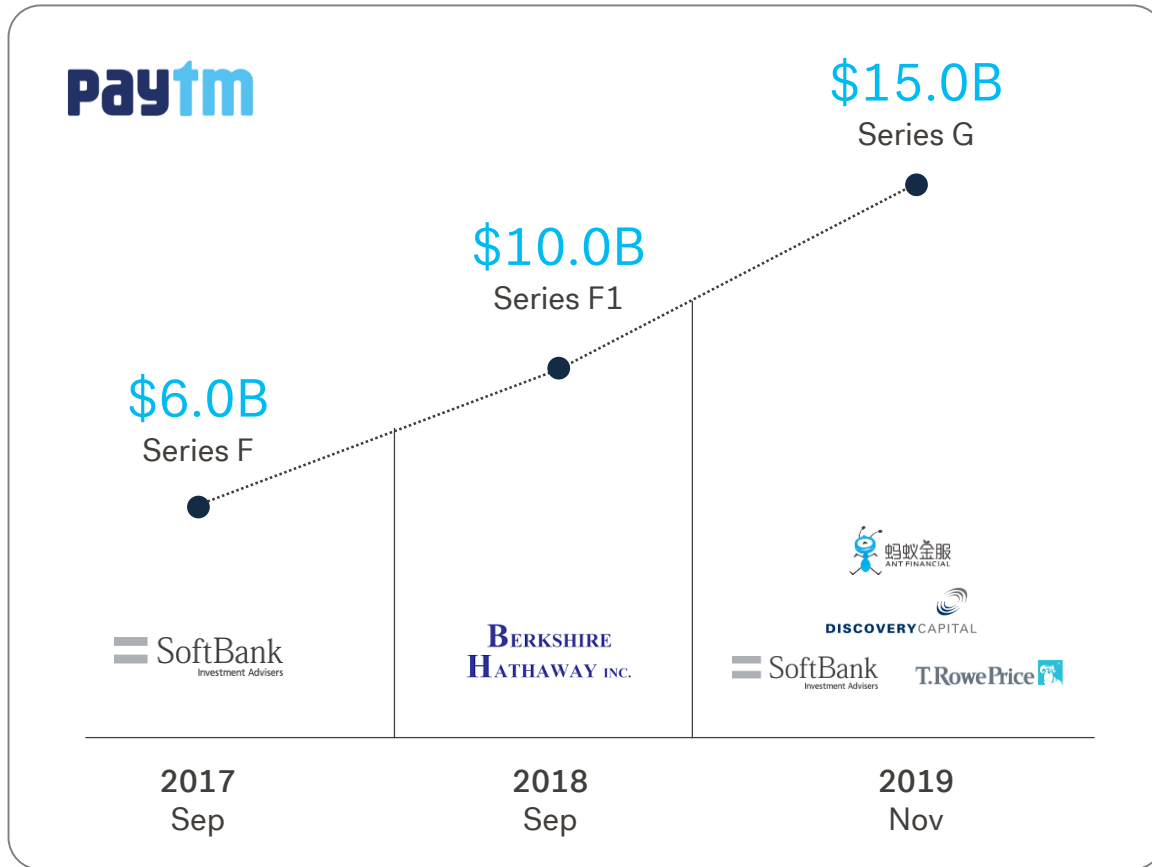
Footnotes:

1. Participating co-investors includes both institutional and strategic investors.

There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I or any other fund managed by the Manager.

Examples of Third-Party Validation

Pre-Money Valuations



Information is provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of third-party validation and do not purport to be a complete list of Vision Fund I investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of Vision Fund I's investments.

Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only and do not purport to be a complete list of investors participating in the rounds of financing. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, Vision Fund I's portfolio companies or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

Wrap-Up

01- Progress & Highlights

02- Performance & Impact on SoftBank Group

03- In Focus: Valuations Update

Thank You

